

# 第74回国民体育大会 茨城県準備委員会

## 第4回総会



いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

平成27年7月14日(火)  
水戸プラザホテル  
2階(プラザボールルーム)



# 第74回国民体育大会茨城県準備委員会 第4回総会資料目次

1 次 第	・ ・ ・ P 1
2 報告事項	
・ 報告事項 1 第74回国民体育大会茨城県準備委員会役員及び委員の変更	・ ・ ・ P 5
・ 報告事項 2 第6回常任委員会及び第7回常任委員会における審議決定事項等	・ ・ ・ P 8
・ 報告事項 3 専決処分した事項	・ ・ ・ P 10
3 審議事項	
・ 第1号議案 平成26年度事業報告（案）	・ ・ ・ P 13
・ 第2号議案 平成26年度収支決算（案）	・ ・ ・ P 16
・ 第3号議案 平成27年度事業計画（案）	・ ・ ・ P 18
・ 第4号議案 平成27年度収支予算（案）	・ ・ ・ P 19
・ 第5号議案 第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則の一部改正について（案）	・ ・ ・ P 20
4 参考資料	
・ 第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則の一部改正について（第5号議案関係）	・ ・ ・ P 25
・ 第6回常任委員会及び第7回常任委員会における審議決定事項等（報告事項2関係）	・ ・ ・ P 27
・ 第74回国民体育大会式典基本構想	（別途配付）
・ 第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則	・ ・ ・ P 61
・ 第74回国民体育大会茨城県準備委員会役員名簿	・ ・ ・ P 65
・ 第74回国民体育大会茨城県準備委員会委員名簿	・ ・ ・ P 66



# 第74回国民体育大会茨城県準備委員会 第4回総会次第

日時 平成27年7月14日(火)

14:00～15:00

場所 水戸プラザホテル プラザボールルーム

## 1 開 会

- ・あいさつ

## 2 報告事項

- ・報告事項1 第74回国民体育大会茨城県準備委員会役員及び委員の変更
- ・報告事項2 第6回常任委員会及び第7回常任委員会における審議決定事項等
- ・報告事項3 専決処分した事項

## 3 審議事項

- ・第1号議案 第74回国民体育大会茨城県準備委員会平成26年度事業報告(案)
- ・第2号議案 第74回国民体育大会茨城県準備委員会平成26年度収支決算(案)
- ・第3号議案 第74回国民体育大会茨城県準備委員会平成27年度事業計画(案)
- ・第4号議案 第74回国民体育大会茨城県準備委員会平成27年度収支予算(案)
- ・第5号議案 第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則の一部改正について(案)

## 4 閉 会



# 報 告 事 項





## 第74回国民体育大会茨城県準備委員会役員及び委員の変更

平成26年7月9日から平成27年7月14日までの間における役員及び委員の変更については、下記のとおりである。

第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第8条第3項の規定により報告する。

### ○ 副会長

機関・団体名および役職	新任者	旧任者	変更年月日
茨城県議会議長	細谷 典幸	飯塚 秋男	平成27年1月16日
茨城県教育委員会委員長	—	関 正樹	平成27年4月15日
茨城県教育委員会教育長	小野寺 俊	—	平成27年4月16日
茨城県市長会長	豊田 稔	会田 真一	平成27年6月1日

### ○ 常任委員

機関・団体名および役職	新任者	旧任者	変更年月日
茨城県議会副議長	山岡 恒夫	菊池 敏行	平成27年1月16日
茨城県議会総務企画委員会委員長	伊沢 勝徳	福地 源一郎	平成27年1月16日
茨城県議会防災環境商工委員会委員長	舘 静馬	横山 忠市	平成27年1月16日
茨城県議会保健福祉委員会委員長	石田 進	鈴木 亮寛	平成27年1月16日
茨城県議会農林水産委員会委員長	西野 一	村上 典男	平成27年1月16日
茨城県議会土木企業委員会委員長	神達 岳志	舘 静馬	平成27年1月16日
茨城県議会文教警察委員会委員長	石井 邦一	萩原 勇	平成27年1月16日
茨城県理事兼政策審議監	今瀬 肇	松下 博充	平成27年4月1日
茨城県知事公室長	塙 秀雄	小野 嘉久	平成27年4月1日
茨城県総務部長	菊地 健太郎	福田 毅	平成26年7月22日
茨城県総務部理事兼地域支援局長	今関 裕夫	今橋 裕磨	平成27年4月1日
茨城県生活環境部長	小野 嘉久	泉 幸一	平成27年4月1日
茨城県保健福祉部長	松岡 輝昌	森戸 久雄	平成27年4月1日
茨城県警察本部長	鈴木 三男	大平 修	平成27年1月27日
茨城県教育委員会委員（教育長職務代理者）	関 正樹	—	平成27年4月16日
茨城県市議会議長会会長	村田 進洋	田口 文明	平成27年6月9日
茨城県中学校体育連盟会長	川又 将	相吉 新一	平成27年5月15日
茨城県学校長会会長	坂場 克身	助川 公継	平成27年5月13日
茨城県高等学校長協会協会長	萩谷 主郎	小田部 幹夫	平成27年4月22日

機関・団体名および役職	新任者	旧任者	変更年月日
茨城県私学協会会長	鈴木 康之	大窪 範光	平成27年4月1日
茨城県中小企業団体中央会会長	渡邊 武	幡谷 祐一	平成27年6月1日
公益社団法人日本青年会議所関東地区茨城ブロック協議会会長	大高 勝利	杉田 周平	平成27年1月1日
東日本旅客鉄道株式会社水戸支社長	向山路 一	小池 邦彦	平成27年6月23日
茨城県女性団体連盟会長	田山 知賀子	神戸 礼子	平成27年5月22日

○ 監事

機関・団体名および役職	新任者	旧任者	変更年月日
茨城県会計管理者	森戸 久雄	丹 勝義	平成27年4月1日

○ 委員

機関・団体名および役職	新任者	旧任者	変更年月日
日立市長	小川 春樹	吉成 明	平成27年5月1日
潮来市長	原 浩道	裕田 千春	平成27年3月7日
かすみがうら市長	坪井 透	宮嶋 光昭	平成26年7月23日
城里町長	上遠野 修	阿久津 藤男	平成26年9月21日
大子町長	綿引 久男	益子 英明	平成27年1月10日
茨城県高等学校野球連盟会長	福田 洋治	木城 孝夫	平成27年5月13日
茨城県ボート協会会長	原 浩道	藤島 正孝	平成27年4月1日
茨城陸上競技協会会長	櫻井 洋二	関山 由雄	平成27年4月1日
茨城県バスケットボール協会会長	薄井 宏美	寺山 徹	平成27年4月10日
茨城県ソフトテニス連盟会長	下妻 利之	大滝 正榮	平成27年4月1日
茨城県卓球連盟会長	川田 進	中川 靖雄	平成27年4月1日
茨城県馬術連盟会長	白田 信夫	海野 透	平成27年7月7日
茨城県トライアスロン協会会長	新谷 正義	岡田 広	平成26年9月1日
茨城大学学長	三村 信男	池田 幸雄	平成26年9月1日
流通経済大学学長	野尻 俊明	小池田 富男	平成27年4月1日
一般社団法人茨城県専修学校各種学校連合会会長	細谷 貢	八文字 敏宏	平成27年4月1日
茨城県森林組合連合会代表理事会会長	佐藤 信勝	平塚 修	平成27年6月1日
一般社団法人茨城県ハイヤー・タクシー協会会長	金塚 功	新井 昇	平成27年7月1日
公益社団法人茨城県看護協会会長	相川 三保子	村田 昌子	平成27年4月1日
公益財団法人茨城県老人クラブ連合会会長	伊藤 達也	山口 篤二	平成27年5月29日
茨城県社会教育振興協議会会長	儘田 茂樹	永井 久善	平成26年7月18日
茨城県高等学校PTA連合会会長	大堤 雄一	菅野 宏	平成27年5月29日
茨城県PTA連絡協議会会長	佐藤 秀行	加藤 欣一	平成27年5月31日

## 第74回国民体育大会茨城県準備委員会顧問及び参与（新任）

### ○ 顧問

機関・団体名および役職	新任者	就任年月日
衆議院議員	福島伸享	平成26年12月14日

### ○ 参与

機関・団体名および役職	新任者	就任年月日
茨城県議会議員	江尻加那	平成27年1月8日
茨城県議会議員	福地源一郎	平成27年1月8日
茨城県議会議員	菊池敏行	平成27年1月8日
茨城県議会議員	安藤真理子	平成27年1月8日
茨城県議会議員	高橋勝則	平成27年1月8日
茨城県議会議員	萩原勇	平成27年1月8日
茨城県議会議員	飯塚秋男	平成27年1月8日
茨城県議会議員	村上典男	平成27年1月8日
茨城県議会議員	上野高志	平成27年1月8日
茨城県議会議員	磯崎達也	平成27年1月8日
茨城県議会議員	二川英俊	平成27年1月8日
茨城県議会議員	水柿一俊	平成27年1月8日
茨城県議会議員	横山忠市	平成27年1月8日
茨城県議会議員	鈴木亮寛	平成27年1月8日
茨城県教育委員会委員	柳生修	平成26年12月25日
茨城県教育委員会委員	長谷川智恵子	平成27年4月16日
毎日新聞社水戸支局長	滝口隆司	平成27年5月1日
読売新聞社水戸支局長	西村洋一	平成27年6月1日
東京新聞水戸支局長	山岸利行	平成26年8月1日
日本経済新聞社水戸支局長	安池直人	平成27年4月1日
日刊工業新聞社茨城支局長	山路薫	平成27年1月8日
時事通信社水戸支局長	石田保幸	平成27年7月1日
日本テレビ水戸支局長	齋藤直人	平成27年2月16日

## 第6回常任委員会及び第7回常任委員会における審議決定事項等

第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第12条第7項の規定により報告する。

### (1) 総務企画関係

#### ①各種計画等の策定等

- ・第74回国民体育大会文化プログラム実施基本方針
- ・第74回国民体育大会会期

#### ②会場地市町村の選定

- ・第74回国民体育大会会場地市町村第四次選定，第五次選定

### (2) 施設整備関係

#### ①各種計画等の策定等

- ・第74回国民体育大会競技施設基準の改定
- ・第74回国民体育大会競技施設整備計画【第二次】

### (3) 競技運営関係

#### ①各種基本方針等の策定

- ・第74回国民体育大会競技別リハーサル大会開催基準要項
- ・第74回国民体育大会記録業務基本方針

#### ②会場地市町村の選定

- ・第74回国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施競技及び会場地市町村第三次選定

### (4) 広報・県民運動関係

#### ①愛称・スローガン

- ・第74回国民体育大会愛称・スローガン規定書体の決定

#### ②マスコットキャラクター

- ・第74回国民体育大会マスコットキャラクター愛称の決定

#### ③県民運動

- ・第74回国民体育大会花いっぱい運動推奨花の決定

### (5) 宿泊・衛生関係

#### ①各種基本計画の策定

- ・第74回国民体育大会宿泊基本計画
- ・第74回国民体育大会医事・衛生基本計画

(6) 輸送・交通関係

①各種基本計画の策定

- ・第74回国民体育大会輸送・交通基本計画

(7) 式典関係

①式典基本構想

- ・第74回国民体育大会基本構想

(8) 警備・消防関係

①各種基本方針等の策定

- ・第74回国民体育大会警備・消防防災基本方針

## 専決処分した事項

第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第14条第1項の規定に基づき、次のとおり専決処分したことから、同条第2項の規定により報告するので、承認願いたい。

### 1 平成27年度暫定収支予算

(平成27年3月30日専決処分)

平成27年度に実施する事業や事務局の運営にかかる経費のうち、年度当初から総会開催までの期間の必要額について、暫定収支予算として専決処分を行った。

#### 1 収入の部

(単位：千円)

科 目	本年度予算額	暫定予算額 (4月～7月分)	付 記
負 担 金	40,771	28,718	茨城県負担金
繰 越 金	6,427	6,427	
合 計	47,198	35,145	

#### 2 支出の部

(単位：千円)

科 目	本年度予算額	暫定予算額 (4月～7月分)	付 記
事 業 費	41,222	34,005	輸送・交通計画作成, 競技役員等養成補助, イメージソング制作, 総会・常任委員会開催経費等
事 務 局 費	5,976	1,140	事務局運営費 等
合 計	47,198	35,145	

# 審 議 事 項





## 平成26年度事業報告（案）

第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第11条第4項第3号の規定により、平成26年度事業報告を提案する。

### 1 主要業務の推進

#### (1) 総務企画関係

- ① 基本計画等の策定
  - ・ 国民体育大会開催準備総合計画（第二次）
- ② 第74回国民体育大会茨城県準備委員会の組織
  - ・ 警備・消防専門委員会の設置
- ③ 会場地市町村等の選定
  - ・ 会場地市町村第三次選定，第四次選定

#### (2) 施設整備関係

- ① 施設基準の改定等
  - ・ 競技施設基準の改定
  - ・ 競技施設整備計画【第二次】

#### (3) 競技運営関係

- ① 各種基本方針等の策定
  - ・ 競技別リハーサル大会開催基準要項
  - ・ 記録業務基本方針
  - ・ デモンストラーションスポーツ実施競技及び会場地市町村第二次選定，第三次選定

#### (4) 広報・県民運動関係

- ① 基本計画の策定
  - ・ 県民運動基本計画
- ② 愛称・スローガン
  - ・ 規定書体の決定
- ③ マスコットキャラクター
  - ・ デザインの選定
  - ・ 愛称募集要項の策定
  - ・ 愛称の決定
- ④ 花いっぱい運動
  - ・ 推奨花の決定

#### (5) 宿泊・衛生関係

- ① 各種基本計画の策定
  - ・ 宿泊基本計画
  - ・ 医事・衛生基本計画

#### (6) 輸送・交通関係

- ① 基本計画の策定
  - ・ 輸送・交通基本計画

#### (7) 式典関係

- ① 基本構想の策定
  - ・ 式典基本構想（素案）

(8) 警備・消防関係

① 基本方針の策定

- ・ 警備・消防防災基本方針

2 会議等の開催

(1) 総会（1回）

日時（場所）	会議名	内容
平成26年7月8日 14時00分～ （水戸プラザホテル）	第3回総会	・平成25年度事業報告 ・平成25年度収支報告 ・平成26年度事業計画 ・平成26年度収支予算 ほか

(2) 常任委員会（2回）

日時（場所）	会議名	内容
平成26年7月8日 13時45分～ （水戸プラザホテル）	第5回 常任委員会	・専門委員会規程の改正 ・会場地市町村第三次選定 ・県民運動基本計画 ほか
平成27年2月16日 13時30分～ （水戸プラザホテル）	第6回 常任委員会	・会場地市町村第四次選定 ・競技施設基準の改定 ・競技施設整備計画【第二次】 ・記録業務基本方針 ・宿泊基本計画 ・医事・衛生基本計画 ・輸送・交通基本計画 ・警備・消防防災基本方針 ほか

(3) 専門委員会

① 総務企画専門委員会（1回）

日時（場所）	会議名	内容
平成26年6月3日 （県庁会議室）	第5回 総務企画専門委員会	・会場地市町村第三次選定（案） ・国民体育大会開催総合準備計画【第二次】（案）

② 施設整備専門委員会（1回）

日時（場所）	会議名	内容
平成27年1月15日 （県庁会議室）	第3回 施設整備専門委員会	・競技施設基準の改定（案） ・競技施設整備計画【第二次】（案）

③ 競技運営専門委員会（1回）

日時（場所）	会議名	内容
平成26年11月26日 （県庁会議室）	第3回 競技運営専門委員会	・記録業務基本方針（案） ・競技別リハーサル大会開催基準要項 ほか

④ 広報・県民運動専門委員会（2回）

日時（場所）	会議名	内容
平成26年6月25日 （県庁会議室）	第3回 広報・県民運動 専門委員会	・県民運動基本計画（案） ・マスコットキャラクターデザインの選定 ・マスコットキャラクター愛称の募集 ほか
平成26年10月29日 （県庁会議室）	第4回 広報・県民運動 専門委員会	・マスコットキャラクター愛称の選定 ・愛称・スローガン規定書体の選定 ・国体推奨花の選定

⑤ 宿泊・衛生専門委員会（1回）

日時（場所）	会議名	内容
平成26年12月3日 （県庁会議室）	第2回 宿泊・衛生専門委員会	・ 宿泊基本計画（案） ・ 医事・衛生基本計画（案）

⑥ 輸送・交通専門委員会（1回）

日時（場所）	会議名	内容
平成27年1月22日 （県庁会議室）	第2回 輸送・交通専門委員会	・ 輸送・交通基本計画（案）

⑦ 式典専門委員会（1回）

日時（場所）	会議名	内容
平成26年12月4日 （県庁会議室）	第2回 式典専門委員会	・ 式典基本構想（案） ほか

⑧ 警備・消防専門委員会（1回）

日時（場所）	会議名	内容
平成26年11月27日 （県庁会議室）	第1回 警備・消防専門委員会	・ 警備・消防防災基本方針（案）

### 3 先催県等各種調査

(1) 先催県調査

和歌山県（第70回国民体育大会開催予定）（平成26年9月30日～10月1日）

岩手県（第71回国民体育大会開催予定）（平成27年2月5日～6日）

(2) 国民体育大会視察（平成26年10月11日～10月13日）

第69回国民体育大会（長崎がんばらんば国体）において、事務局員が開・閉会式会場及び競技会場の施設等を視察。

(3) 県内施設調査

国体開催時の競技会場の候補となる県内の施設等について、事務局員が調査を実施。

### 4 国体関係各種会議等への出席

(1) 国民体育大会委員会

公益財団法人日本体育協会開催の国民体育大会委員会へ開催予定県として出席。

① 日本体育協会（東京都：平成26年5月15日）

② 日本体育協会（東京都：平成26年6月12日）

③ 日本体育協会（東京都：平成26年8月28日）

④ 日本体育協会（東京都：平成26年12月11日）

⑤ 日本体育協会（東京都：平成27年3月12日）

(2) 国体開催県検討会議

国体の開催決定、内定及び内々定を受けている開催予定都県による情報交換会議に出席し情報収集。

① 福井県（平成26年7月10日～11日）

② 茨城県（平成27年1月29日～30日）

(3) 国体開催地連絡協議会

当該年の開催県が国体開催後に実施する報告会に出席し情報収集。

長崎県（平成26年11月25日～27日）

## 平成26年度収支決算（案）

第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第11条第4項第4号の規定により、平成26年度事業報告を提案する。

### 1 収入 (単位：円)

科 目	当初予算額	補正後予算額 (a)	決算額 (b)	差 額 (a)-(b)	備 考
負担金	21,087,000	21,087,000	21,087,000	0	茨城県負担金
繰越金	3,741,277	3,741,277	3,741,277	0	
計	24,828,277	24,828,277	24,828,277	0	

### 2 支出 (単位：円)

科 目	当初予算額	補正後予算額 (a)	決算額 (b)	差 額 (a)-(b)	備 考
事業費	20,228,000	20,228,000	14,337,085	5,890,915	総会，常任委員会，専門委員会開催経費等
事務局費	4,600,277	4,600,277	4,064,026	536,251	事務局運営費等
計	24,828,277	24,828,277	18,401,111	6,427,166	平成27年度へ繰越


(収入合計)                      (支出合計)                      (差引)  
 24,828,277円    -    18,401,111円    =    6,427,166円

# 監 査 報 告


第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第17条の規定に基づき、平成26年度における収支決算に関する証拠書類及び関係諸帳簿について監査したところ、その内容が適正であったことを認めます。

平成27年5月27日

監 事 茨城県会計管理者

森 戸 久 雄 

監 事 茨城県市長会・町村会常務理事兼事務局長

佐 藤 政 雄 

第74回国民体育大会茨城県準備委員会

会 長 橋 本 昌 様

## 平成27年度事業計画（案）

第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第11条第4項第3号の規定により、平成27年度事業計画を提案する。

第74回国民体育大会の開催準備を推進するため、次の事業を行う。

### 1 開催準備の主要業務

- (1) 各種基本計画等の策定に関する事
- (2) 会場地市町村の選定に関する事
- (3) 審判員等の養成に関する事
- (4) 広報・県民運動の推進に関する事
- (5) 中央競技団体会場地市町村正規視察対応に関する事
- (6) 上記以外の開催準備に関する事

### 2 会議の開催

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 募金・企業協賛推進委員会
- (4) 専門委員会
  - ① 総務企画専門委員会（平成27年5月27日 第6回委員会開催）
  - ② 施設整備専門委員会
  - ③ 競技運営専門委員会
  - ④ 広報・県民運動専門委員会
  - ⑤ 宿泊・衛生専門委員会
  - ⑥ 輸送・交通専門委員会
  - ⑦ 式典専門委員会（平成27年5月28日 第3回委員会開催）
  - ⑧ 警備・消防専門委員会
- (5) 市町村連絡会議
- (6) 競技団体連絡会議

### 3 各種調査の実施

国体の視察や他県開催準備状況調査、県内スポーツ施設の実態調査等

### 4 関係機関・団体との調整

国体開催県検討会議や国体開催地連絡協議会等への出席等

## 平成27年度収支予算（案）

第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第11条第4項第3号の規定により、平成27年度収支予算を提案する。

### 1 収入の部 (単位：千円)

科 目	本年度予算額	付 記
負 担 金	40,771	茨城県負担金
繰 越 金	6,427	
合 計	47,198	

### 2 支出の部 (単位：千円)

科 目	本年度予算額	付 記
事 業 費	41,222	輸送・交通計画作成, 競技役員等養成補助, イメージソング制作, 総会・常任委員会開催経費 等
事務局費	5,976	事務局運営費 等
合 計	47,198	

## 第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則の一部改正について（案）

第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則（平成24年5月28日設立総会決定）の一部を次のように改正することを提案する。

第10条第3号を第4号とし、第2号の次に次の1号を加える。

### （3）募金・企業協賛推進委員会

第12条の次に次の1条を加える。

#### （募金・企業協賛推進委員会）

第12条の2 募金・企業協賛推進委員会は、会長が委嘱した委員をもって構成する。

2 募金・企業協賛推進委員会に委員長及び副委員長を置き、会長が委嘱する。

3 募金・企業協賛推進委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。

5 募金・企業協賛推進委員会は、総会からの委任により、募金・企業協賛の推進に関する事項について審議し、その結果を必要に応じて次の総会に報告する。

6 第8条及び第9条第6項の規定は、委員の任期等及び報酬について準用する。

7 第11第5項及び第6項の規定は、募金・企業協賛推進委員会について準用する。

### 附 則

この会則は、平成27年7月14日から施行する。

平成27年7月14日提出

第74回国民体育大会茨城県準備委員会  
会 長 橋 本 昌



第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則新旧対照表

現 行	改 正 案
<p>第1条～第7条 (略)</p> <p>(任期等)</p> <p>第8条 委員及び役員 (以下「委員等」という。)の任期は、委嘱されたときから準備委員会の目的が達成され解散するまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属機関又は、団体等の役職を離れた場合は、その委員等は、辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。</p> <p>2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。</p> <p>3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告する。</p> <p>(顧問及び参与)</p> <p>第9条 準備委員会に、顧問及び参与を置くことができる。</p> <p>2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。</p> <p>3 顧問は、会務の重要な事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。</p> <p>4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。</p> <p>5 前条の規定は、顧問及び参与の任期等について準用する。</p> <p>6 役員、委員、顧問及び参与は、無報酬とする。</p> <p>第3章 会議 (会議の種類)</p> <p>第10条 準備委員会に、次の会議を置く。</p> <p>(1) 総会</p> <p>(2) 常任委員会</p> <p>(3) 専門委員会</p>	<p>第1条～第7条 (略)</p> <p>(任期等)</p> <p>第8条 委員及び役員 (以下「委員等」という。)の任期は、委嘱されたときから準備委員会の目的が達成され解散するまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属機関又は、団体等の役職を離れた場合は、その委員等は、辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。</p> <p>2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。</p> <p>3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告する。</p> <p>(顧問及び参与)</p> <p>第9条 準備委員会に、顧問及び参与を置くことができる。</p> <p>2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。</p> <p>3 顧問は、会務の重要な事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。</p> <p>4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。</p> <p>5 前条の規定は、顧問及び参与の任期等について準用する。</p> <p>6 役員、委員、顧問及び参与は、無報酬とする。</p> <p>第3章 会議 (会議の種類)</p> <p>第10条 準備委員会に、次の会議を置く。</p> <p>(1) 総会</p> <p>(2) 常任委員会</p> <p><u>(3) 募金・企業協賛推進委員会</u></p> <p><u>(4) 専門委員会</u></p>

現 行	改 正 案
<p>(総会)</p> <p>第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。</p> <p>2 総会は、必要に応じて会長が招集する。</p> <p>3 総会の議長は、会長又は、会長が指名した者がこれにあたる。</p> <p>4 総会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。</p> <p>(1) 大会の開催に必要な方針に関すること</p> <p>(2) 会則の制定及び改廃に関すること</p> <p>(3) 事業計画及び事業報告に関すること</p> <p>(4) 予算及び決算に関すること</p> <p>(5) 常任委員会に委任する事項に関すること</p> <p>(6) その他重要な事項に関すること</p> <p>5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は、書面で議決に加わることができる。</p> <p>6 会議の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は、書面で議決に加わった者を含む。）の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。</p> <p>7 会長は、必要に応じて顧問及び参与に総会への出席を求めることができる。</p> <p>第12条 (略)</p> <p>第13条～第20条 (略)</p>	<p>(総会)</p> <p>第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。</p> <p>2 総会は、必要に応じて会長が招集する。</p> <p>3 総会の議長は、会長又は、会長が指名した者がこれにあたる。</p> <p>4 総会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。</p> <p>(1) 大会の開催に必要な方針に関すること</p> <p>(2) 会則の制定及び改廃に関すること</p> <p>(3) 事業計画及び事業報告に関すること</p> <p>(4) 予算及び決算に関すること</p> <p>(5) 常任委員会に委任する事項に関すること</p> <p>(6) その他重要な事項に関すること</p> <p>5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は、書面で議決に加わることができる。</p> <p>6 会議の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は、書面で議決に加わった者を含む。）の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。</p> <p>7 会長は、必要に応じて顧問及び参与に総会への出席を求めることができる。</p> <p>第12条 (略)</p> <p><u>(募金・企業協賛推進委員会)</u></p> <p><u>第12条の2 募金・企業協賛推進委員会は、会長が委嘱した委員をもって構成する。</u></p> <p><u>2 募金・企業協賛推進委員会に委員長及び副委員長を置き、会長が委嘱する。</u></p> <p><u>3 募金・企業協賛推進委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。</u></p> <p><u>4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。</u></p> <p><u>5 募金・企業協賛推進委員会は、総会からの委任により、募金・企業協賛の推進に関する事項について審議し、その結果を必要に応じて次の総会に報告する。</u></p> <p><u>6 第8条及び第9条第6項の規定は、委員の任期等及び報酬について準用する。</u></p> <p><u>7 第11第5項及び第6項の規定は、募金・企業協賛推進委員会について準用する。</u></p> <p>第13条～第20条 (略)</p>

# 参 考 资 料



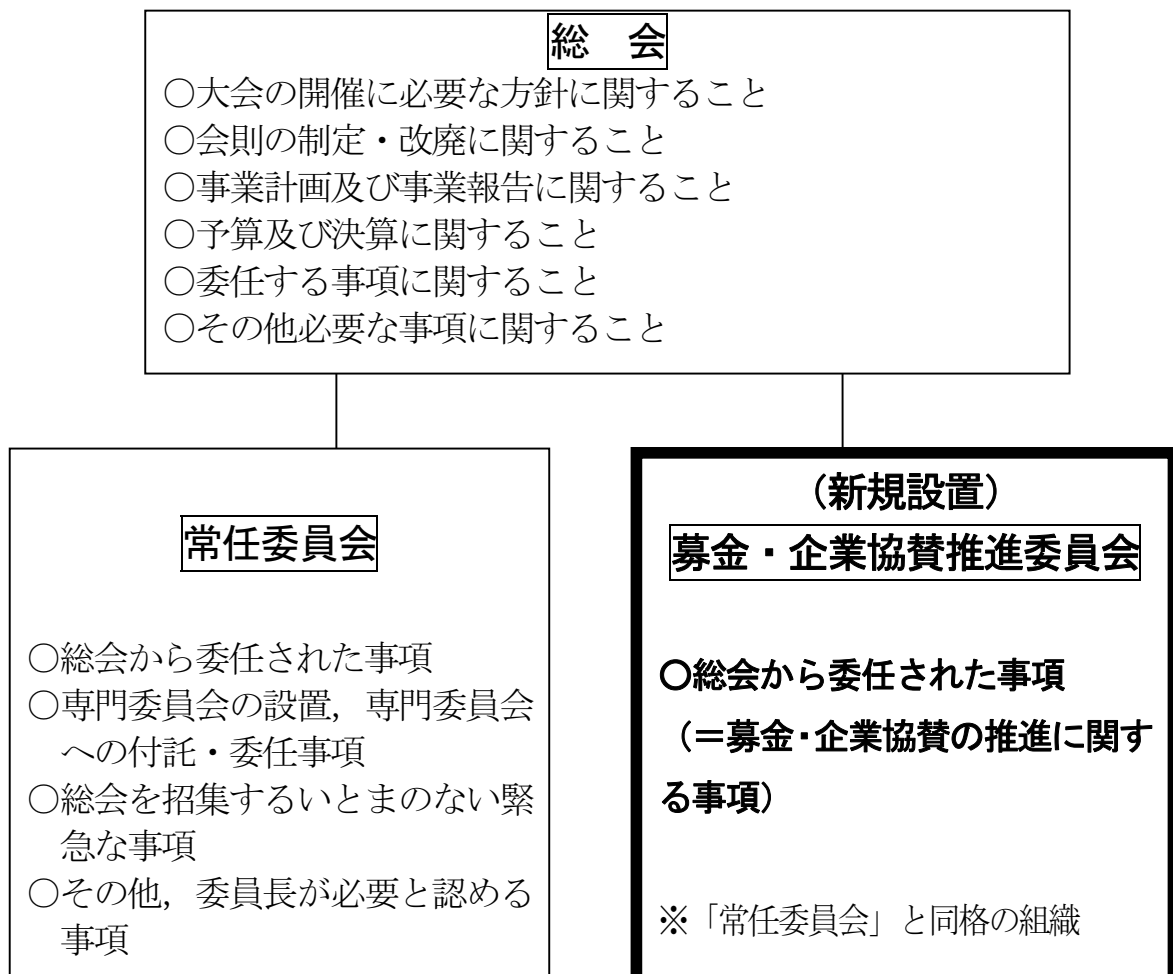
## 第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則の一部改正について（案）

### 1 改正の理由

- 国体の成功に向け，県民や企業・団体等県の内外の皆様から，幅広く募金・企業協賛を通して大会を支援していただき，国体への参加意識の高揚と機運醸成を図る必要がある。
- このため，「募金・企業協賛推進委員会」を設置して推進していく。

### 2 改正の内容

- (1) 「募金・企業協賛推進委員会」を設置する（改正後の第10条第3号）



(2) 「募金・企業協賛推進委員会」の構成に関することを規定する。  
(改正後の第12条の2)

○委員長・副委員長・委員：会長の委嘱

※ 委員の構成：23人

スポーツ，産業・経済，通信運搬，宿泊・観光，医療・福祉  
社会団体関係等から委嘱予定

○委員長の職務：委員会の招集 議長の職務

○副委員長の職務：委員長の補佐 委員長に事故があるときは委員長を代理

○委員会の所管事項

・「募金・企業協賛の推進に関する事項」についての審議し，結果を必要  
に応じて総会に報告

※ (例) 募金・企業協賛に関する計画 (目標金額及び募集方法，期間)  
等

○委員に関する事項

任期：国体終了まで。離職の場合は後任者が委員となる。

報酬：無

その他：会長は委員の解職・補充が可。委員の変更は次の総会に報告

○委員会に関する事項

定足数：過半数の出席

代理出席：可

評決方法：過半数 可否同数の場合は議長が決する。

## 第6回常任委員会及び第7回常任委員会における審議決定事項等

- (1) 総務企画関係
  - ① 各種計画等の策定等
    - ・第74回国民体育大会文化プログラム実施基本方針・・・P29
    - ・第74回国民体育大会会期・・・P30
  - ② 会場地市町村の選定
    - ・第74回国民体育大会会場地市町村第四次選定，第五次選定・・・P32
- (2) 施設整備関係
  - ① 各種計画等の策定等
    - ・第74回国民体育大会競技施設基準の改定・・・P38
    - ・第74回国民体育大会競技施設整備計画【第二次】・・・P40
- (3) 競技運営関係
  - ① 各種基本方針等の策定
    - ・第74回国民体育大会競技別リハーサル大会開催基準要項・・・P46
    - ・第74回国民体育大会記録業務基本方針・・・P47
  - ② 会場地市町村の選定
    - ・第74回国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施競技及び会場地市町村第三次選定・・・P48
- (4) 広報・県民運動関係
  - ① 愛称・スローガン
    - ・第74回国民体育大会愛称・スローガン規定書体の決定・・・P49
  - ② マスコットキャラクター
    - ・第74回国民体育大会マスコットキャラクター愛称の決定・・・P50
  - ④ 県民運動
    - ・第74回国民体育大会花いっぱい運動推奨花の決定・・・P51
- (5) 宿泊・衛生関係
  - ① 各種基本計画の策定
    - ・第74回国民体育大会宿泊基本計画・・・P52
    - ・第74回国民体育大会医事・衛生基本計画・・・P54
- (6) 輸送・交通関係
  - ① 各種基本計画の策定
    - ・第74回国民体育大会 輸送・交通基本計画・・・P56
- (7) 式典関係
  - ① 式典基本構想
    - ・第74回国民体育大会式典基本構想 (別途配布)
- (8) 警備・消防関係
  - ① 各種基本計画の策定
    - ・第74回国民体育大会 警備・消防防災基本方針・・・P60





## 第74回国民体育大会 文化プログラム実施基本方針

### 1 目的

県内の文化事業を第74回国民体育大会の「文化プログラム」として紹介・宣伝し、多くの県民に参加していただくことにより、開催機運の醸成を図る。

あわせて、肥沃で水と緑豊かな自然や、その中で育まれてきた歴史・文化などの本県の魅力を全国に向けて発信する。

### 2 内容

文化プログラムの内容は、次のいずれかに該当し、第74回国民体育大会茨城県準備(実行)委員会が認めたものとする。

- (1) スポーツに関連する文化・芸術事業
- (2) 茨城県の文化・芸術等を発信する事業
- (3) その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業

### 3 実施者

文化プログラムの事業を実施できるものは、次のとおりとする。

- (1) 公益財団法人日本体育協会、文部科学省、茨城県及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会
- (2) 茨城県内の市町村
- (3) 文化プログラムの開催目的に賛同する団体、機関等(宗教団体、政治団体は除く)

### 4 期間

文化プログラムの実施期間は、原則として、平成31年1月1日から平成31年12月31日までとする。

### 5 開催地

文化プログラムは原則として茨城県内で実施する。

### 6 経費負担

文化プログラムの実施にかかる経費は、各事業を実施するものが負担する。

## 第74回国民体育大会会期

第74回国民体育大会の会期（案）について、次の3案を日本体育協会へ提出する。

○ 会期（案）

第1案 平成31年 9月28日(土)～10月 8日(火)

第2案 平成31年10月 5日(土)～10月15日(火)

第3案 平成31年 9月21日(土)～10月 1日(火)

(希望順位は第1案～第3案の順)

(参考)

## 第74回国民体育大会会期

### 1 会期の規定〔日本体育協会「国民体育大会開催基準要項」抜粋〕

○本大会の開催時期及び期間並びに会期

- ・開催時期 9月中旬～10月中旬
- ・開催期間 11日間以内
- ・大会の会期は開催3年前に日体協が開催県と協議して決定する。

### 2 会期（案）の選定

- ・正式・特別競技を行う32市町村及び38競技団体に対し、会期について調査（複数回答）した結果に基づき、希望した団体数が多い順位により会期（案）とした。

### 3 今後のスケジュール

	時 期	内 容
開 催 4年前	平成27年7月中旬	県準備委員会常任委員会で承認後、日体協へ提出
	平成27年10月～ 平成28年4月	日体協と宮内庁が協議・調整 (3案から1案への絞り込み)
開 催 3年前	平成28年5月～6月	日体協が調整結果を県に提示
	平成28年7月頃	国体委員会(日体協)で開催及び会期の承認・決定 ⇒ 県へ開催(会期)の決定通知
	平成28年7月	県準備委員会常任委員会で会期を報告

### 4 先催県の例

回	年	開催県	会 期	備 考
第63回	平成20年	大分県	9月27日(土)～10月7日(火)	
第64回	平成21年	新潟県	9月26日(土)～10月6日(火)	
第65回	平成22年	千葉県	9月25日(土)～10月5日(火)	
第66回	平成23年	山口県	10月1日(土)～10月11日(火)	
第67回	平成24年	岐阜県	9月29日(土)～10月9日(火)	
第68回	平成25年	東京都	9月28日(土)～10月8日(火)	
第69回	平成26年	長崎県	10月12日(日)～10月22日(水)	長崎くんち祭り(10/7～10/9)開催のため
第70回	平成27年	和歌山県	9月26日(土)～10月6日(火)	
第71回	平成28年	岩手県	10月1日(土)～10月11日(火)	
第72回	平成29年	愛媛県	9月30日(土)～10月10日(火)	

※ 先催県では、総合開会式(初日)を土曜日に開催することにより、多くの観覧者が集客できるとともに、競技会(2日目から開催)が日曜日開始となり、各競技会場へ多くの観戦者の来場が期待できることから、土曜日(総合開会式)で始まり、火曜日(総合開会式)で終わる11日間の開催が慣例となっている。

# 第74回国民体育大会 会場地市町村第四次選定

平成27年2月16日  
第6回常任委員会決定

## 【市町村別】

※太字は第四次選定競技

市町村名	開催競技名	種別	実施予定競技施設	競技数
1 水戸市	バスケットボール	成女・少女	青柳公園市民体育館, 水戸市総合運動公園体育館	8
	レスリング	全種別	水戸市新体育館(仮称)	
	軟式野球	成年男子	水戸市民球場	
	フェンシング	全種別	水戸市新体育館(仮称)	
	弓道	全種別	県武道館弓道場	
	ラグビーフットボール	全種別	水戸市立サッカー・ラグビー場, ケーズデンキスタジアム水戸	
	高校野球(硬式) ※特別競技		水戸市民球場	
	ドッジボール ※デモスポ		青柳公園市民体育館, 水戸市総合運動公園体育館	
2 日立市	バスケットボール	成男・少男	日立市池の川さくらアリーナ	4
	卓球	全種別	日立市池の川さくらアリーナ	
	軟式野球	成年男子	日立市民運動公園球場	
	パンポン ※デモスポ		日立市池の川さくらアリーナ	
3 土浦市	水泳(水球)	少年男子	県立土浦第二高等学校プール	4
	軟式野球	成年男子	川口運動公園野球場	
	相撲	全種別	霞ヶ浦文化体育会館	
	高校野球(軟式) ※特別競技		川口運動公園野球場	
4 古河市	綱引 ※公開競技	全種別	古河市中央運動公園総合体育館	2
	少林寺拳法 ※デモスポ		古河市中央運動公園総合体育館	
5 石岡市	バドミントン	全種別	石岡運動公園体育館	2
	スポーツ吹矢 ※デモスポ		石岡運動公園体育館	
6 結城市	バレーボール	少年女子	かなくぼ総合体育館	2
	パークゴルフ ※デモスポ		紬の里結城パークゴルフ場	
7 龍ヶ崎市	柔道	全種別	龍ヶ崎市総合体育館たつのこアリーナ	1
8 下妻市	ソフトボール	少男・少女	砂沼広域公園野球場, 柳原球場, 千代川運動公園野球場, 千代川中学校グラウンド	1
9 常総市	ハンドボール	少男・少女	水海道総合体育館, 県立水海道第二高等学校体育館	1
10 常陸太田市	ソフトボール	成男・成女	山吹運動公園運動広場, 白羽スポーツ広場多目的スポーツ広場	1
11 高萩市	軟式野球	成年男子	高萩市民球場	2
	ウェイトリフティング	全種別	高萩市文化会館	
12 北茨城市	ソフトテニス	全種別	磯原地区公園テニスコート(仮称)	1
13 笠間市	軟式野球	成年男子	笠間市民球場	4
	クレー射撃	全種別	県狩猟者研修センター	
	ゴルフ	少男・女子	宍戸ヒルズカントリークラブ	
	合気道 ※デモスポ		笠間市民体育館	
14 取手市	自転車(トラック)	全種別	取手競輪場	5
	ボウリング	全種別	フジ取手ボウル	
	武術太極拳 ※公開競技	全種別	取手グリーンスポーツセンター	
	ダンススポーツ ※デモスポ		取手グリーンスポーツセンター	
	エアロビック ※デモスポ		取手グリーンスポーツセンター	
15 牛久市	軟式野球	成年男子	牛久運動公園野球場	2
	空手道	全種別	牛久運動公園体育館	
16 つくば市	体操(競技, 新体操)	全種別	つくば市総合運動公園体育館(仮称)	5
	自転車(ロード)	全種別	つくば市特設ロードレースコース	
	アーチェリー	全種別	茎崎運動公園陸上競技場	
	パワーリフティング ※公開競技	全種別	つくばカピオ	
	ダンス&パフォーマンス ※デモスポ		ノバホール	

市町村名	開催競技名	種別	実施予定競技施設	競技数
17 ひとちなか市	陸上競技	全 種 別	笠松運動公園陸上競技場	4
	水泳(競泳・飛込・シンクロナイズドスイミング)	全 種 別	笠松運動公園屋内水泳プール	
	サッカー	女 子	ひとちなか市総合運動公園陸上競技場及びびスポーツ広場	
	バレーボール	成男・成女・少男	ひとちなか市総合運動公園総合体育館、松戸体育館、県立勝田工業高等学校体育館	
18 鹿嶋市	サッカー	成男・少男	県立カシマサッカースタジアム ほか	1
19 潮来市	ボート	全 種 別	潮来市立ボートセンター	2
	トライアスロン	全 種 別	常陸利根川特設会場	
20 守谷市	ハンドボール	成年女子	常総運動公園体育館	1
21 常陸大宮市	なぎなた	全 種 別	西部総合公園体育館	1
22 那珂市	馬術	全 種 別	県立水戸農業高等学校特設馬術競技場	2
	3 B体操 ※デモスポ		那珂総合公園アリーナ	
23 筑西市	剣道	全 種 別	下館総合体育館	1
24 坂東市	ハンドボール	成年男子	坂東市総合体育館、県立岩井高等学校体育館	1
25 稲敷市	トランポリン ※デモスポ		江戸崎総合運動公園体育館	1
26 かすみがうら市	グラウンド・ゴルフ ※デモスポ		あじさい館コミュニティ広場、多目的運動広場多目的グラウンド	1
27 桜川市	ライフル射撃 (CP以外)	全 種 別	県営ライフル射撃場、桜川市立岩瀬体育館ラスカ	1
28 神栖市	テニス	全 種 別	神栖海浜庭球場	3
	カヌー(スプリント)	全 種 別	神之池特設会場	
	グラウンド・ゴルフ ※公開競技	全 種 別	神栖中央公園	
29 行方市	ゲートボール ※公開競技	全 種 別	行方市北浦運動場北浦第1グラウンド	1
30 鉾田市	山岳	全 種 別	鉾田総合公園体育館及びグラウンド	1
31 つくばみらい市	ターゲットバードゴルフ ※デモスポ		つくばみらい市総合運動公園多目的広場	2
	バウンドテニス ※デモスポ		つくばみらい市総合運動公園体育館	
32 小美玉市	少年少女サッカー ※デモスポ		玉里運動公園 ほか	1
33 茨城町	ライフル射撃 (CP)	成年男子	県警察学校射撃場	1
34 大洗町	ゴルフ	成年男子	大洗ゴルフ倶楽部	2
	レク・クロッカー ※デモスポ		大洗町総合運動公園	
35 城里町	ボクシング	全 種 別	県立水戸桜ノ牧高等学校常北校体育館	2
	ユニカール ※デモスポ		城里町常北公民館体育室	
36 東海村	ホッケー	全 種 別	県立東海高等学校ホッケー場、阿漕ヶ浦公園	1
37 大子町	カヌー(スラローム・ワイルドウォーター)	全 種 別	久慈川特設会場	1
38 美浦村	ディスクゴルフ ※デモスポ		光と風の丘公園	1
39 阿見町	セーリング	全 種 別	霞ヶ浦湖畔特設会場	1
40 河内町	ソフトバレーボール ※デモスポ		河内町農業者トレーニングセンター	1
41 八千代町	ビーチボールバレー ※デモスポ		八千代町総合体育館	1
42 五霞町	ウオーキング ※デモスポ		利根川・江戸川河川敷コース	1
43 境町	少年軟式野球 ※デモスポ		さしま環境管理事務組合野球場	1
44 利根町	ウオーキング ※デモスポ		とねヘルスロードコース	1

## (参考) 会場地市町村第4次選定競技別一覧

※太字は第四次選定競技

競技名		種別	開催市町村	実施予定競技施設	
○正式競技					
1	陸上競技	全種別	ひたちなか市	笠松運動公園陸上競技場	
2	水泳	競泳	全種別	ひたちなか市	笠松運動公園屋内水泳プール
		飛込	全種別		
		シンクロナイズドスイミング	少年女子		
		水球	少年男子	土浦市	県立土浦第二高等学校プール
3	サッカー	成男・少男	鹿嶋市	県立カシマサッカースタジアム ほか	
		女子	ひたちなか市	ひたちなか市総合運動公園陸上競技場及びスポーツ広場	
4	テニス	全種別	神栖市	神栖海浜庭球場	
5	ボート	全種別	潮来市	潮来市立ボートセンター	
6	ホッケー	全種別	東海村	県立東海高等学校ホッケー場、阿漕ヶ浦公園	
7	ボクシング	全種別	城里町	県立水戸桜ノ牧高等学校常北校体育館	
8	バレーボール	成男・成女・少男	ひたちなか市	ひたちなか市総合運動公園総合体育館、松戸体育館、県立勝田工業高等学校体育館	
		少年女子	結城市	かなくぼ総合体育館	
9	体操	競技	全種別	つくば市	つくば市総合運動公園体育館(仮称)
		新体操	少年女子		
10	バスケットボール	成男・少男	日立市	日立市池の川さくらアリーナ	
		成女・少女	水戸市	青柳公園市民体育館、水戸市総合運動公園体育館	
11	レスリング	全種別	水戸市	水戸市新体育館(仮称)	
12	セーリング	全種別	阿見町	霞ヶ浦湖畔特設会場	
13	ウェイトリフティング	全種別	高萩市	高萩市文化会館	
14	ハンドボール	成年男子	坂東市	坂東市総合体育館、県立岩井高等学校体育館	
		少男・少女	常総市	水海道総合体育館、県立水海道第二高等学校体育館	
		成年女子	守谷市	常総運動公園体育館	
15	自転車	トラック	取手市	取手競輪場	
		ロード	つくば市	つくば市特設ロードレースコース	
16	ソフトテニス	全種別	北茨城市	磯原地区公園テニスコート(仮称)	
17	卓球	全種別	日立市	日立市池の川さくらアリーナ	
18	軟式野球	成年男子	水戸市	水戸市民球場	
			土浦市	川口運動公園野球場	
			日立市	日立市民運動公園野球場	
			笠間市	笠間市民球場	
			牛久市	牛久運動公園野球場	
高萩市	高萩市民球場				
19	相撲	全種別	土浦市	霞ヶ浦文化体育会館	
20	馬術	全種別	那珂市	県立水戸農業高等学校特設馬術競技場	
21	フェンシング	全種別	水戸市	水戸市新体育館(仮称)	
22	柔道	全種別	龍ヶ崎市	龍ヶ崎市総合体育館たつのこアリーナ	
23	ソフトボール	成男・成女	常陸太田市	山吹運動公園運動広場、白羽スポーツ広場多目的スポーツ広場	
		少男・少女	下妻市	砂沼広域公園野球場、柳原球場、千代川運動公園野球場、千代川中学校グラウンド	
24	バドミントン	全種別	石岡市	石岡運動公園体育館	
25	弓道	全種別	水戸市	県武道館弓道場	
26	ライフル射撃	CP	成年男子	茨城町	県警察学校射撃場
		CP以外	全種別	桜川市	県営ライフル射撃場、桜川市立岩瀬体育館ラスカ
27	剣道	全種別	筑西市	下館総合体育館	
28	ラグビーフットボール	全種別	水戸市	水戸市立サッカー・ラグビー場、ケーズデンキスタジアム水戸	
29	山岳	全種別	鉾田市	鉾田総合公園体育館及びグラウンド	

競技名		種別	開催市町村	実施予定競技施設
30	カヌー	スプリント	全 種 別 神 栖 市	神之池特設会場
		スラローム・ワイルドウォーター	全 種 別 大 子 町	久慈川特設会場
31	アーチェリー	全 種 別	つ く ば 市	荃崎運動公園陸上競技場
32	空手道	全 種 別	牛 久 市	牛久運動公園体育館
33	クレール射撃	全 種 別	笠 間 市	県狩猟者研修センター
34	なぎなた	全 種 別	常陸大宮市	西部総合公園体育館
35	ボウリング	全 種 別	取 手 市	フジ取手ボウル
36	ゴルフ	成年男子	大 洗 町	大洗ゴルフ倶楽部
		少男・女子	笠 間 市	宍戸ヒルズカントリークラブ
37	トライアスロン	全 種 別	潮 来 市	常陸利根川特設会場

○公開競技

1	綱引	全 種 別	古 河 市	古河市中心運動公園総合体育館
2	武術太極拳	全 種 別	取 手 市	取手グリーンスポーツセンター
3	パワーリフティング	全 種 別	つ く ば 市	つくばカピオ
4	ゲートボール	全 種 別	行 方 市	行方市北浦運動場北浦第1グラウンド
5	グラウンド・ゴルフ	全 種 別	神 栖 市	神栖中央公園

○特別競技

1	高等学校野球	硬式	-	水 戸 市	水戸市民球場
		軟式	-	土 浦 市	川口運動公園野球場

○デモンストラレーションスポーツ

1	合気道		笠 間 市	笠間市民体育館
2	ウォーキング		五 霞 町	利根川・江戸川河川敷コース
			利 根 町	とねヘルスロードコース
3	エアロビック		取 手 市	取手グリーンスポーツセンター
4	グラウンド・ゴルフ		かずみがうら市	あじさい館コミュニティ広場, 多目的運動広場多目的グラウンド
5	3B体操		那 珂 市	那珂総合公園アリーナ
6	少年少女サッカー		小 美 玉 市	玉里運動公園 ほか
7	少年軟式野球		境 町	さしま環境管理事務組合野球場
8	少林寺拳法		古 河 市	古河市中心運動公園総合体育館
9	スポーツ吹矢		石 岡 市	石岡運動公園体育館
10	ソフトバレーボール		河 内 町	河内町農業者トレーニングセンター
11	ターゲットバードゴルフ		つくばみらい市	つくばみらい市総合運動公園多目的広場
12	ダンススポーツ		取 手 市	取手グリーンスポーツセンター
13	ダンス&パフォーマンス		つ く ば 市	ノバホール
14	ディスクゴルフ		美 浦 村	光と風の丘公園
15	トランポリン		稲 敷 市	江戸崎総合運動公園体育館
16	ドッジボール		水 戸 市	青柳公園市民体育館, 水戸市総合運動公園体育館
17	バウンドテニス		つくばみらい市	つくばみらい市総合運動公園体育館
18	パークゴルフ		結 城 市	紬の里結城パークゴルフ場
19	パンポン		日 立 市	日立市池の川さくらアリーナ
20	ビーチボールバレー		八 千 代 町	八千代町総合体育館
21	ユニカール		城 里 町	城里町常北公民館体育室
22	レク・クロッケー		大 洗 町	大洗町総合運動公園

# 第74回国民体育大会 会場地市町村第五次選定

平成27年7月14日  
第7回常任委員会決定

※  は導入対象競技 ※**太字**は第五次選定競技

競技名		種別	開催市町村	実施予定競技施設	
<b>○正式競技</b>					
1	陸上競技	全種別	ひたちなか市	笠松運動公園陸上競技場	
2	水泳	競泳	全種別	ひたちなか市	笠松運動公園屋内水泳プール
		飛込	全種別		
		シンクロナイズドスイミング	少年女子		
		水球	少年男子・女子	土浦市	県立土浦第二高等学校プール
		オープンウォータースイミング	男子・女子	調整中	調整中
3	サッカー	成男・少男	鹿嶋市	県立カシマサッカースタジアム、ト伝の郷、高松緑地公園、新浜緑地公園、北海浜公園	
		女子	ひたちなか市	ひたちなか市総合運動公園陸上競技場及びスポーツ広場	
4	テニス	全種別	神栖市	神栖海浜庭球場	
5	ボート	全種別	潮来市	潮来市立ボートセンター	
6	ホッケー	全種別	東海村	県立東海高等学校ホッケー場、阿漕ヶ浦公園	
7	ボクシング	全種別・成年女子	城里町	県立水戸桜ノ牧高等学校常北校体育館	
8	バレーボール	6人制	成男・成女・少男	ひたちなか市	ひたちなか市総合運動公園総合体育館、松戸体育館、県立勝田工業高等学校体育館
			少年女子	結城市	かなくぼ総合体育館
		ビーチバレー	男子・女子	大洗町	大洗サンビーチ特設会場（仮称）
9	体操	競技	全種別	つくば市	つくば市総合運動公園体育館（仮称）
		新体操	少年女子		
		トランポリン	男子・女子	調整中	調整中
10	バスケットボール	成男・少男	日立市	日立市池の川さくらアリーナ	
		成女・少女	水戸市	青柳公園市民体育館、水戸市総合運動公園体育館	
11	レスリング	全種別・女子	水戸市	水戸市新体育館(仮称)	
12	セーリング	全種別	阿見町	霞ヶ浦湖畔特設会場	
13	ウェイトリフティング	全種別・女子	高萩市	高萩市文化会館	
14	ハンドボール	成年男子	坂東市	坂東市総合体育館、県立岩井高等学校体育館	
		少男・少女	常総市	水海道総合体育館、県立水海道第二高等学校体育館	
		成年女子	守谷市	常総運動公園体育館	
15	自転車	トラック	取手市	取手競輪場（調整中）	
		ロード	つくば市	つくば市特設ロードレースコース（調整中）	
16	ソフトテニス	全種別	北茨城市	磯原地区公園テニスコート（仮称）	
17	卓球	全種別	日立市	日立市池の川さくらアリーナ	
18	軟式野球	成年男子	水戸市	水戸市民球場	
			土浦市	川口運動公園野球場	
			日立市	日立市民運動公園野球場	
			笠間市	笠間市民球場	
			牛久市	牛久運動公園野球場	
			高萩市	高萩市民球場	
19	相撲	全種別	土浦市	霞ヶ浦文化体育会館	
20	馬術	全種別	那珂市	県立水戸農業高等学校特設馬術競技場	
21	フェンシング	全種別	水戸市	水戸市新体育館（仮称）	
22	柔道	全種別	龍ヶ崎市	龍ヶ崎市総合体育館たつのこアリーナ	
23	ソフトボール	成男・成女	常陸太田市	山吹運動公園運動広場、白羽スポーツ広場多目的スポーツ広場	
		少男・少女	下妻市	砂沼広域公園野球場、柳原球場、千代川運動公園野球場、千代川中学校グラウンド	
24	バドミントン	全種別	石岡市	石岡運動公園体育館	



競技名		種別	開催市町村	実施予定競技施設
25	弓道	全種別	水戸市	県武道館弓道場
26	ライフル射撃	CP	茨城町	県警察学校射撃場
		CP以外	桜川市	県営ライフル射撃場、桜川市立岩瀬体育館ラスカ
27	剣道	全種別	筑西市	下館総合体育館
28	<b>ラグビーフットボール</b>	全種別・女子	<b>水戸市</b>	<b>水戸市立サッカー・ラグビー場、ケーズデンキスタジアム水戸</b>
29	山岳	全種別	鉾田市	鉾田総合公園体育館及びグラウンド
30	カヌー	スプリント	神栖市	神之池特設会場
		スラローム・ワイルドウォーター	大子町	久慈川特設会場
31	アーチェリー	全種別	つくば市	荃崎運動公園陸上競技場
32	空手道	全種別	牛久市	牛久運動公園体育館
33	クレ射撃	全種別	笠間市	県狩猟者研修センター
34	なぎなた	全種別	常陸大宮市	西部総合公園体育館
35	ボウリング	全種別	取手市	フジ取手ボウル
36	ゴルフ	成年男子	大洗町	大洗ゴルフ倶楽部
		少男・女子	笠間市	宍戸ヒルズカントリークラブ
37	トライアスロン	全種別	潮来市	常陸利根川特設会場

○公開競技

1	綱引	全種別	古河市	古河中央運動公園総合体育館
2	武術太極拳	全種別	取手市	取手グリーンスポーツセンター
3	パワーリフティング	全種別	つくば市	つくばカピオ
4	ゲートボール	全種別	行方市	行方市北浦運動場北浦第1グラウンド
5	グラウンド・ゴルフ	全種別	神栖市	神栖中央公園

○特別競技

1	高等学校野球	硬式		水戸市	水戸市民球場
		軟式		土浦市	川口運動公園野球場

○デモンストラレーションスポーツ

1	合気道		笠間市	笠間市民体育館
2	ウォーキング		五霞町	利根川・江戸川河川敷コース
			利根町	とねヘルスロードコース
3	エアロビック		取手市	取手グリーンスポーツセンター
4	グラウンド・ゴルフ		かすみがうら市	あじさい館コミュニティ広場, 多目的運動広場多目的グラウンド
5	3B体操		那珂市	那珂総合公園アリーナ
6	少年少女サッカー		小美玉市	玉里運動公園 ほか
7	少年軟式野球		境町	さしま環境管理事務組合野球場
8	少林寺拳法		古河市	古河中央運動公園総合体育館
9	スポーツ吹矢		石岡市	石岡運動公園体育館
10	ソフトバレーボール		河内町	河内町農業者トレーニングセンター
11	ターゲットバードゴルフ		つくばみらい市	つくばみらい市総合運動公園多目的広場
12	ダンススポーツ		取手市	取手グリーンスポーツセンター
13	ダンス&パフォーマンス		つくば市	ノバホール
14	ディスクゴルフ		美浦村	光と風の丘公園
15	トランポリン		稲敷市	江戸崎総合運動公園体育館
16	ドッジボール		水戸市	青柳公園市民体育館, 水戸市総合運動公園体育館
17	バウンドテニス		つくばみらい市	つくばみらい市総合運動公園体育館
18	パークゴルフ		結城市	紬の里結城パークゴルフ場
19	パンポン		日立市	日立市池の川さくらアリーナ
20	ビーチボールバレー		八千代町	八千代町総合体育館
21	ユニカール		城里町	城里町常北公民館体育室
22	レク・クロッカー		大洗町	大洗町総合運動公園

## 第74回国民体育大会競技施設基準の改定

競技名	該当欄	改定内容	備考
柔道	摘要 基準の主な内容	試合場の床面からの高さの変更 (改定前) 床面から50cm (改定後) 床面に直接設置 改定理由：選手の負傷防止	国民体育大会開催基準 要項細則の改定による

※詳細は別紙新旧対照表のとおり

## 第74回国民体育大会競技施設基準の改定 新旧対照表

競技名	旧 (改定前)		新 (改定後)	
	柔 道	22	柔 道	22
基準	<p>規定の競技場8面を有する柔道場又は体育館1試合会場に隣接した練習場(150畳程度)</p> <p style="text-align: center;">摘要</p> <p>試合場は床面から50cm上げたところに設置する。</p>	<p>規定の競技場8面を有する柔道場又は体育館1試合会場に隣接した練習場(150畳程度)</p> <p style="text-align: center;">摘要</p> <p>試合場は原則として床面に直轄重量を設置する。 ただし、床面が固く、調力が無い場合はかさ上げするなど、選手を安全を考慮して設置する。</p>		
	<b>基準の主な内容</b>			
	<p>規定の競技場は、次のとおり。</p>			
	<p>1 試合場の大きさ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①Rサイズの重(従来の重)を用いる場合 50重(9.1m四方)を原則とするが、状況に応じて40.5重(約8.2m四方)とすることも可能とする。</li> <li>②メーサーサイズの重を用いる場合 国際柔道連盟試合審判規定(国際規定)に準じ、8m~10m四方とする。</li> </ul> <p>※場外共有部分(安全地帯)は、従来どおり2面又は3m以上を確保することとする。</p>			
	<p>2 重の色</p> <p>新しく重をつくる場合は、場内と場外を識別した以下の2色に統一する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>試合場内 パンテーションカラーNo.1205U(青いイエロー)</li> <li>試合場外 パンテーションカラーNo.334U(グリーン)</li> </ul> <p>ただし、従来の「練習場に場内外を区別するための赤重を使用した2色」も、当面認める。</p>			
	〔「全日本柔道連盟理事会・評議員会決定事項(平成21年6月17日)」から抜粋〕			
	(配慮すべき事項)			
	(先例の事例)			

## 第74回国民体育大会競技施設整備計画【第二次】

### 1 趣旨

第74回国民体育大会の競技施設整備を、計画的かつ円滑に推進するため、第74回国民体育大会競技施設整備基本方針及び同大会競技施設基準に基づき、会場地市町村等との協議をもとに、全体的な整備計画を策定するものである。

なお、本整備計画は現時点における予定であり、今後の状況に応じて見直すものとする。

### 2 計画の対象となる施設整備

次の①又は②に係る施設整備をいう。ただし、施設本体の整備に係らない競技用具の設置等は除く。

①国体競技施設基準充足のために必要な施設整備

②中央競技団体正規視察における指摘事項及び要望事項への対応のために行う施設整備

### 3 施設整備状況一覧（平成27年2月現在）

整備区分 整備主体	新築	改築	改修	仮設	既設	計	備考
県	0	1	9	2	7	19	
市町村 (一部事務組合を含む)	2	2	25	9	10	48	東町運動公園体育館は、整備主体を市として計上
民間	0	0	0	0	3	3	
計	2	3	34	11	20	70	38競技

### 4 用語等の説明

(1) 作成時点において、競技施設名が確定していないものは「仮称」とした。

(2) 整備区分は次のとおりとする。

- ・「新築」は、新たに常設施設を整備するものをいう。
- ・「改築」は、既存施設を建て替えるなど抜本的に整備するものをいう。
- ・「改修」は、既存施設を改修するものをいう。
- ・「仮設」は、国体開催にあわせて臨時に競技施設を整備することをいう。
- ・「既設」は、既存施設をそのまま使用することをいう（通常の維持・修繕を含む）。

(3) 「施設の概要」は、現状の数値を記載した。改修計画が具体化している場合には、改修計画等の数値を記載した。

(4) 「観客席数（固定席）」は、現状の数値を記載した。改修計画が具体化している場合には、改修計画等の数値を記載した。「観客席数（仮設席）」は、国体開催時の予定を記載した。

(5) 整備年度は、設計等の期間を除き、工事期間のみを記載した。

第74回国民体育大会 競技施設整備計画【第二次】

会場地市町村	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要				観客席数		施設所有者	整備主体	整備区分	主な整備内容	整備年度	(整備年次計画)				付帯施設等
				構造・表層	縦(m)	横(m)	面数等	照度(ℓフス)	固定席						仮設席	H26	H27	H28	
水戸市	バスケットボール	成年女子	水戸市総合運動公園体育館	RC造一部S造	47.6	37.7	2	1,000	818	-	市	改修	床面改修, 空調の整備	H27-28	→				役員室, 控室, 救護室, 更衣室, シヤワー室等
		少年女子	水戸市青柳公園市民体育館	RC造一部S造	48	38	2	1,400	1,700	-	市	改修	空調の整備	H29	→			役員室, 控室, 会議室, 救護室, 更衣室, シヤワー室等	
	レスリング	東町運動公園体育館		検討中							県 (今後市に移管の予定)	改築	体育館の建替え	検討中					
水戸市	弓道	近的全種別	碓原運動公園武道館弓道場(近的)		12人立ち			72	300		県	改修	防矢ネットの設置, 遮光スクリーンの設置	H27	→			役員室, 控室, 会議室, 救護室, 更衣室, シヤワー室等	
		遠的全種別	碓原運動公園武道館弓道場(遠的)		6人立ち			-	300		県	改修	射場増築, 射場床の改修, 防矢ネットの設置, 遮光スクリーンの設置	H27	→			役員室, 控室, 会議室, 救護室, 更衣室, シヤワー室等	
	成年男子	ケーズデンキスタジアム水戸(水戸市立競技場)	天然芝	120	68	1	1,500	12,000	-	市	改修	芝の張替え	H26-27	→			役員室, 控室, 会議室, 救護室, 更衣室, シヤワー室等		
	少年男子	水戸市立サッカー・ラグビー場	天然芝人工芝	130	68	2	300	1,000	580	市	改修	人工芝の張替え	H28	→			役員室, 会議室, 会議室, 更衣室, シヤワー室, 控室等		
日立市	軟式野球	成年男子	水戸市総合運動公園市民球場	土天然芝	両翼93	中堅120	1	800~1,500	20,000	-	市	改修	外野の拡張, 各部屋の改修, スタンド改修	H28-29	→			役員室, 会議室, 救護室, 更衣室, シヤワー室	
	高等学校野球	硬式																	
	バスケットボール	成年男子 少年男子	日立市池の川さくらアリーナサブアリーナ	RC造一部SRC造及びSS造	37	23	1	700	-	100	市	改築	体育館の建替え	H25-28	→			選手控室, 更衣室, シヤワー室, 医務室, 役員室, 放送室, 会議室等	
土浦市	卓球	全種別	日立市池の川さくらアリーナメインアリーナ	RC造一部SRC造及びSS造	37	65	3	1,000	1,480	1,520	市	改築	体育館の建替え						選手控室, 更衣室, シヤワー室, 医務室, 役員室, 放送室, 会議室等
	軟式野球	成年男子	日立市市民運動公園野球場	人工芝	両翼94	中堅120	1	-	12,000	-	市	既設	-					会議室, 更衣室, 審判室, 控室, 放送室等	
	相撲	全種別	霞ヶ浦文化体育会館	SRC造	48	36	1	2,340	1,341	516	県	既設	-					大体育室, 小体育室, トレーニング室, 相撲育室, 更衣室, トイレ, 会議室, 屋外相撲場等	
土浦市	軟式野球	成年男子	川口運動公園野球場	土天然芝	両翼99	中堅122	1	-	検討中	-	市	改修	検討中 照明設備改修, クラウド改修	H27-28	→			競技本部室, 審判室, 放送室, 記録室, 更衣室, シヤワー室, 役員控室, 会議室, トイレ, 救護室等	
	高等学校野球	軟式																	
	水泳	水球	茨城県立土浦第二高等学校プール	RC造	50	20	1	-	200	検討中	県	仮設	プールかさ上げ	検討中				更衣室, シヤワー室, トイレ, 役員控室, 会議室等	

第74回国民体育大会 競技施設整備計画【第二次】

会場地市町村	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要				観客席数		施設所有者	整備主体	整備区分	主な整備内容	整備年度	(整備年次計画)				付帯施設等
				構造・表層	縦(m)	横(m)	面数等	照度(ルクス)	固定席						仮設席	H26	H27	H28	
石岡市	バドミントン	全種別	石岡運動公園体育館	RC造	36.4	47.3	8	1,500	1,104	-	市	市	既設	-					会議室, 更衣室(シャワーあり), 控室, 医務室, 身障者室等
結城市	バレーボール	少年女子	結城市鹿窪運動公園 かなくぼ総合体育館	RC造 一部S造	45	37	2	1,500	520	1,010	市	市	改修	検討中					医務室, 控室, 器具室, シャワー室等
龍ヶ崎市	柔道	全種別	龍ヶ崎市総合体育館 たつのこアリーナ	RC造 一部S造	47	37	3	1,000	352	設置 (数未定)	市	市	既設	-					控室(会議室), 役員室, 更衣室(シャワー室あり), 多目的室等
下妻市	ソフトボール	少年男子 少年女子	砂沼広域公園野球場	土 天然芝	115	92	1	1,200	800	検討中	県	県	既設	-					
			柳原球場	土 天然芝	110	90	2	-	-	設置 (数未定)	市	市	改修	検討中(防球ネットの改修, グラウンド改修)	H29-31				
			千代川運動公園野球場	土 天然芝	110	87	1	172	-	設置 (数未定)	市	市	改修	検討中(グラウンド改修)	H30-31				
常総市	ハンドボール	少年男子 少年女子	下妻市立千代川中学校 グラウンド	土	100	80	1	-	-	設置 (数未定)	市	市	既設	-					
			常総市水海道総合体育館	RC造	50	33.65	1	890	640	-	設置 (数未定)	市	市	改修	床面研磨	H29			
常陸太田市	ソフトボール	成年男子 成年女子	茨城県立水海道第二高等学校 体育館	RC造	35	50	1	480	-	160	県	県	改修	照明設備改修	H27				控室, 器具室, 倉庫
			山吹運動公園運動広場	土 天然芝	170	100	2	-	-	設置 (数未定)	市	市	改修	グラウンド整地	H28-31				体育館, 武道館等
高萩市	軟式野球	成年男子	白羽スポーツ広場	土 天然芝	150	130	2	-	-	設置 (数未定)	市	市	改修	グラウンド整地	H30-31				更衣室, シャワー等
			高萩市文化会館	RC造	38	25	1	2,000	670	-	-	市	市	既設	-				会議室, 事務室, 放送室, 楽団, シャワー室等
北茨城市	ソフトテニス	全種別	磯原地区公園テニスコート (仮称)	砂入り人工芝コート	16面	500	1,040	設置 (数未定)	設置 (数未定)	市	市	新築	テニスコートの新設	H27-29					
			笠間市民球場	土 天然芝	95	120	1	-	8,200	-	-	市	市	既設	-				監督室, 記者室, 放送室, 審判員控室, 医務室, トイレ等
笠間市	ゴルフ	少年男子 少年女子	尖戸ヒルズカントリークラブ	36ホール	-	-	-	-	-	-	民間	民間	既設	-					控室, 更衣室, 浴室, コアレーション(20室)等
			茨城県狩猟者研修センター射撃場	トラップ 2面, スキート 2面	-	-	-	-	-	-	-	設置 (数未定)	県	県	改修	トラップ競技面の整地, スキート射台の水平レベル調整	検討中		

第74回国民体育大会 競技施設整備計画【第二次】

会場地市町村	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要				観客席数		施設所有者	整備主体	整備区分	主な整備内容	整備年度	(整備年次計画)				付帯施設等
				構造・表層	縦(m)	横(m)	面積等	照度(ルクス)	固定席						仮設席	H26	H27	H28	
取手市	自転車	トラック全種別	取手競輪場	1周 400m				2,806	-	県	県	既設	-	-	-	-	-	選手宿泊室、選手控室(更衣室、シャワー室)等	
	ボウリング	全種別	フジ取手ボウル	32レーン (JBC公認)				-	-	民間	民間	既設	-	-	-	-	-	会議室等	
牛久市	軟式野球	成年男子	牛久運動公園野球場	土天然芝	両翼100	中堅122	1	500	3,685	市	市	改修	スタンド改修, 照明設備改修	H26-30	-	-	-	放送室, 記録室, 審判員室, 医務室等	
	空手道	全種別	牛久運動公園体育館	RC造	42	35	4	1,700	662	市	市	改修	トイレ, 更衣室改修	H27-30	-	-	-	サブアリーナ, トレーニング室, スタジオ, 更衣室, 浴室, 事務室等	
つくば市	自転車	ロード全種別	つくば市特設ロードレースコース (仮称)	周囲コース (1周の距離は検討中)				-	300	市	市	仮設	コース整備・撤去	H30 H31	-	-	-	更衣室, 医事検査室, 成績集計作業所等	
	アーチェリー	全種別	つくば市基崎運動公園	天然芝	90	140	40	-	300	市	市	仮設	防矢ネット設置, 安全柵設置, 大型映像システム, 電源設備設置・撤去	H30 H31	-	-	-	更衣室, 成績集計室等	
陸上競技	体操	全種別	つくば市総合運動公園体育館 (仮称)	検討中				-	検討中	市	市	新築	体育館の新築	H28-30	-	-	-	検討中	
	陸上競技	全種別	笠松運動公園陸上競技場	日本陸連第1種公認陸上競技場1周400m				22,002	7,998	県	県	改修	スタンド屋根改修, 大型映像装置改修, トラック改修	H27	-	-	-	会議室, 更衣室, 写真判定室等	
水泳	水泳	水泳以外	笠松運動公園屋内水泳プール兼アイススケート場	日本水泳連盟公認プール 50m×25m, 水深3m, 10コース 飛込 2.2m×25m, 水深5m				1,986	1,000	県	県	改修	大型映像装置改修, ボイラー更新	H27	-	-	-	会議室, 更衣室, シャワー室等	
	サッカー	女子	ひたちなか市総合運動公園陸上競技場	天然芝	105	68	1	500	3,400	市	市	改修	検討中	検討中	-	-	-	-	
ひたちなか市	サッカー	女子	ひたちなか市総合運動公園スポーツ広場	天然芝	117	172	2	-	-	市	市	既設	-	-	-	-	-	-	
	バレーボール	成年男子 少年男子 成年女子	ひたちなか市総合運動公園体育館 ひたちなか市総合運動公園体育館サブアリーナ	RC造	59	39	3	2,000	1,496	市	市	改修	床面研磨	H28	-	-	-	-	
鹿嶋市	サッカー	成年男子 少年男子	松戸体育館	RC造	35	22	1	1,500	-	市	市	改修	検討中	検討中	-	-	-	屋根・天井, 武道場(補助員控室)	
	サッカー	成年男子 少年男子	茨城県立勝田工業高等学校体育館	RC造一部S造	30.3	32.3	1	640	-	県	県	改修	照明設備改修, 床面研磨	H27 検討中	-	-	-	-	
鹿嶋市	サッカー	成年男子 少年男子	茨城県立カシマサッカースタジアム	天然芝	115	78	1	1,500	40,301	県	県	既設	-	-	-	-	-	大型映像装置, 得点表示板, 会議室, 更衣室, シャワー室等	
	サッカー	多目的球技場	ト伝の郷運動公園	人工芝	200	200	2	200	-	市	市	改修	グラウンド改修	H29	-	-	-	-	

第74回国民体育大会 競技施設整備計画【第二次】

会場地市町村	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要				観客席数		施設所有者	整備主体	整備区分	主な整備内容	整備年度	(整備年次計画)				付帯施設等
				構造・表層	縦(m)	横(m)	面積等	照度(ルクス)	固定席						仮設席	H26	H27	H28	
鹿嶋市	サッカー	成年男子 少年男子	新浜緑地多目的グラウンド	天然芝	142	97	1	-	-	設置 (数未定)	県	既設		-					
			北海浜多目的競技場	土	115	166	2	-	-	設置 (数未定)	市	改修	グラウンド改修	H28					
			高松緑地公園多目的競技場	天然芝	115	78	1	-	-	設置 (数未定)	市	既設			-				
潮来市	ボート	全種別	潮来市ボートセンター	日本ボート協会B級公認コース コース長1,000m, 6レーン				-	1,000	仮設	ボートコース整備	H29-31						控室, 更衣室, シャ ワー室等	
			常陸利根川特設会場	スラム1.5km (0.75km×2周) バイク40km (13.4km×3周) ラン10km (2.5km×4周)				-	1,000	仮設	フロート(浮桟橋), コース 整備・撤去	H30 H31							
守谷市	ハンドボール	成年女子	常陸運動公園総合体育館	RC造	45	35	1	376	100	一部事 務組合	改修	遮光カーテン取付, 照明設備 改修, 床面改修	H29					会議室, 更衣室, シャワー室等	
常陸大宮市	なぎなた	全種別	西部総合公園体育館	RC造	38	48	2	774	-	市	改修	床面の整備	検討中					サブアリーナ, ト ムニニール, ト ムニニール, 更衣 室, 会議室, 更 衣室, トイレ, 湯 室, 選手控室等	
那珂市	馬術	全種別	茨城県立水戸農業高等学校 特設馬術競技場	競技場, 練習場, 仮設既舎等				-	検討中	県	仮設	馬術競技場整備	H29-31						
筑西市	剣道	全種別	筑西市立下館総合体育館	RC造	40	50	2	1,060	800	市	改修	検中(フラインド改修, 床 面研削)	検討中					会議室, 研修室, 更 衣室, シャワー室, 医務室, 幼児室等	
			坂東市総合体育館	S造 一部 SRC造	46	32	1	480	-	市	改修	床面改修, 照明設備改修	H27					武道場, 卓球場, ト レーニング場, 更衣 室等	
坂東市	ハンドボール	成年男子	茨城県立岩井高等学校体育館	RC造	32	42	1	1,000	-	県	改修	照明設備改修, アリーナ拡張	H27, 検討中					控室, 更衣室, 更衣 室	
桜川市	ライフル射撃	10m・50m 全種別	県営ライフル射撃場	スモールポア・ライフル射撃場 25射座 エア・ライフル射撃場 25射座				-	-	県	改築	射撃場改築	H27						
			桜川市岩瀬体育館ラスカ	光線銃(ビームライフル) 射撃場 13射座	2,000	320	342	既設	-	市	既設								更衣室, シャワー室 等
神栖市	テニス	全種別	神栖海浜庭球場	砂入り人工芝コート 24面	710	560	800	既設	-	市	既設							更衣室, シャワー 室, 会議室等	
			神之池特設カヌー会場(仮称)	コース長(500m, 200m) 9レーン	-	120	既設	-	市	仮設	コース設置・撤去(コース ロープ, スリット板, 決勝番 科台, 観客台等)	H30 H31							
鉾田市	山岳	リード 全種別	鉾田市立鉾田総合公園 クライミング場(仮称)	角度仮変式リードウォール 2	-	500	既設	-	市	仮設	ウォール, アイソレーション ゾーン等設置・撤去	H30 H31						事務室, 会議室等	
			鉾田市立鉾田総合公園 体育館	ボルダリングウォール 2	354	500	既設	-	市	仮設	ウォール, アイソレーション ゾーン等設置	H31							事務室, ミニテニ ング室, 更衣室, ト レーニングルーム等



第74回国民体育大会 競技施設整備計画【第二次】

会場地市町村	競技名	種目・種別	競技施設名	施設の概要				観客部数		施設所有者	整備主体	整備区分	主な整備内容	整備年度	(整備年次計画)					付帯施設等	
				構造・表層	縦(m)	横(m)	面数等	照度(ルクス)	固定席						仮設席	H26	H27	H28	H29		H30
茨城町	ライフル射撃	CP	茨城県警察学校射撃場	20射座				-	-	県	既設	-	-	-	-	-	-	-	-		
大洗町	ゴルフ	成年男子	大洗ゴルフ倶楽部	18ホール				-	-	民間	既設	-	-	-	-	-	-	-	-	クラブハウス等	
城里町	ボクシング	全種別	茨城県立水戸桜ノ牧高等学校常北校体育館	RC造	32	30	1	700	-	県	既設	-	-	-	-	-	-	-	-	控室、器具室、更衣室	
東海村	ホッケー	全種別	県立東海高等学校ホッケー場	砂入り人工芝	97	65	1	-	-	県	改修	改修	人工芝の張替え、防護マット張替え	検討中							
			阿漕ヶ浦公園ホッケー場	天然芝	ホッケー場 2面	-	-	-	-	検討中	村	改修	改修	グラウンド改修(人工芝化)	H28						
大子町	カヌー	スラローム ワイドワーカー 全種別	久慈川カヌー特設会場(仮称)	スラローム：コースス長(300m) ワイドワーカー：コースス長(300m, 1,500m)				-	-	町	仮設	仮設	コース設置・撤去(常設石、掘削等)、護岸整備(用地取得、敷地造成等)	H30 H31							
阿見町	セーリング	全種別	霞ヶ浦湖畔特設会場(仮称)	2海面				-	-	町	仮設	仮設	ヨットヤード整備、ウィンドエリア人工芝敷設、本据棟仮設・撤去	H30 H31							

## 第74回国民体育大会競技別リハーサル大会開催基準要項

### 1 趣 旨

この要項は、第74回国民体育大会（以下「国体」という。）における各競技会の円滑な運営を資するために、会場地市町村と関係競技団体が実施する競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）に関して基本的な事項を定める。

### 2 目 的

大会の目的は、次のとおりとする。

- (1) 会場地市町村及び関係競技団体の競技会運営能力の向上を図り、国体の円滑な開催に資する。
- (2) 県民の国体及び競技に対する関心を高め、理解を深めるとともに、国体開催の機運醸成を図る。

### 3 開催期間及び回数

大会は、会場地市町村と関係競技団体が協議の上、各会場地において平成30年度から国体開催時までの間に、原則として1競技につき1回実施できるものとする。

### 4 大会の開催

大会は、会場地市町村及び関係競技団体が協力して開催するものとし、分散開催の競技については、複数の会場地市町村により共同で実施することができるものとする。

### 5 大会の規模

大会は、原則として参加者数及び競技役員数が国体の規模を上回らないものとする。

なお、これによらない場合（中央競技団体がリハーサル大会として位置づけている全国規模の大会がある場合など）は、茨城県準備（実行）委員会（以下「県委員会」という。）と別途協議するものとする。

### 6 大会の運営

- (1) 大会は、国体における各競技会に準じて運営する。
- (2) 大会に使用する施設は、原則として国体で使用する施設とする。
- (3) 大会は、会場地市町村及び関係競技団体の実情に応じたものとし、双方が協力して創意工夫することにより、簡素で効率的な運営に努める。

### 7 大会の経費

- (1) 大会の経費は、会場地市町村及び関係競技団体が負担するものとする。
- (2) 大会は、華美、過大にならないよう留意し、その経費については、目的が達成できる必要最小限にとどめるものとする。

### 8 開催の手続き

大会を開催する会場地市町村は、関係競技団体と協議の上、大会開催申請書を県委員会に提出し、承認を求めるものとする。

なお、提出する申請書及び提出期間については、別に定める。

### 9 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項については、別に定める。

## 第74回国民体育大会 記録業務基本方針

第74回国民体育大会における競技記録等の収集，速報及び総合成績の算出に係る業務（以下「記録業務」という。）は，「国民体育大会開催基準要項」，「同細則」及び「国民体育大会記録情報処理要項」に定めるもののほか，この基本方針により実施する。

### 1 記録業務の推進

茨城県準備（実行）委員会（以下「県委員会」という。），会場地市町村準備（実行）委員会（以下「会場地委員会」という。）及び関係競技団体は，記録業務を分担し，相互に連携を図りながら，正確かつ迅速に記録業務を推進する。

### 2 記録本部の設置

県委員会及び会場地委員会は，記録業務を円滑に推進するため，それぞれ記録本部を設置する。

### 3 記録システムの使用

県委員会は，記録業務を効率的に実施するため，競技記録等の情報を正確かつ迅速に処理することのできる記録システムを使用する。

### 4 その他

この方針に定めるもののほか，必要な事項は別に定める。

## 第74回国民体育大会 デモンストレーションスポーツ実施競技及び会場地市町村第三次選定

	競技名	主管団体	会場地市町村	使用予定施設
1	ウォーキング	茨城県ウォーキング協会	五霞町	利根川・江戸川河川敷コース
2	グラウンド・ゴルフ	茨城県グラウンド・ゴルフ協会	かすみがうら市	あじさい館コミュニティ広場 多目的運動広場多目的グラウンド
3	少年軟式野球	茨城県軟式野球連盟	境町	さしま環境管理事務組合野球場
4	ソフトバレーボール	河内町体育協会	河内町	河内町農業者トレーニングセンター
5	ディスクゴルフ	茨城県ディスクゴルフ協会	美浦村	光と風の丘公園
6	パンポン	日立市パンポン普及推進協議会	日立市	日立市池の川さくらアリーナ

### 【参考】

### 競技の概要

1	ウォーキング	参加者の体力に応じて5～10km程度の距離を歩く。歩くことを通して、健康づくりやグループでのコミュニケーションを図ることを目的としており、安全に誰でも参加でき、肥満の予防やストレスの解消につながる。有酸素運動の代表とも言われている。
2	グラウンド・ゴルフ	専用のクラブ、ボール、ホールポスト、スタートマットを使用して、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、ホールポストにホールインするまでの打数を数え、勝敗を競う。 場所によって距離やホールポストの数を自由に設定でき、ルールも簡単なため、どこでも、だれでも手軽に楽しむことができる。
3	少年軟式野球	小学生男女を対象とした軟式野球で、正式競技より小さい少年野球用のグラウンドで行う。正式競技は、9回までイニングを行うが、少年野球は通常7回までで行うことが多い。ボールは、発達段階に合わせて学童用のC号球を使用する。
4	ソフトバレーボール	ソフトバレーボールは、ネットごしにゴム製の柔らかいボールを打ち合い、決められた点(1セット15点)を早く得点することを競う。1986年に日本バレーボール協会がソフトバレーボールの全国的な展開を決定し、生涯スポーツとして普及している。
5	ディスクゴルフ	ディスクゴルフは、フリスビーの愛称で知られるフライングディスクを使用した競技のひとつで、いかに少ない投数でゴールに入れられるかを競う。ディスクは空中を飛ばすだけでなく、地面を転がしてもOK。地形と風を読む力、そして技の豊富さが勝敗を分ける。ディスクを投げることができれば誰でも気軽に楽しめることと、ディスクを飛ばす爽快感が人気で年々競技人口も増加中である。
6	パンポン	「パンポン」は、縦7m、横2.5mのコートで、中央に木製のネットを置き、軟式テニスボールを板切れで打ち合う卓球とテニスをミックスしたような素朴なスポーツ。 大正10年ごろ、日立市で発祥し、後に「パンと打って、ポンと弾む」ところから「パンポン」と名付けられ、企業や小中学校などで生まれ、どこでも、だれでも、手軽に出来るスポーツとして広く親しまれている。

第74回国民体育大会 愛称・スローガン規定書体の決定

# いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

(選定の趣旨)

- ・明るくて元気なイメージが国体にあっている
- ・マスコットキャラクターのふんわりした雰囲気と相性がよい

## 第74回国民体育大会 マスコットキャラクター愛称の決定

( 募集期間 平成26年7月9日(水)～9月9日(火) )  
 応募総数 6,917件

# いばラッキー

(選定の趣旨)

- ・茨城(いばらき)をイメージでき、馴染みやすく、親しみやすい。
- ・ラッキー星のかけらや幸運を届けるというプロフィールに合っている。
- ・ひらがなを使用することでキャラクターの雰囲気にも合う。



第74回国民体育大会  
マスコット「いばラッキー」

<プロフィール>

はるかな未来に、幸運のエネルギーでできたラッキー星がある。その星のかけらが弾けて、地球の茨城にやってきた。茨城(イバラキ)は、ラッキー星と名前がちょっと似ていてずーっと気になっていた。

みんなに幸運を届けることが大好きで、好奇心が旺盛!頭にあるアンテナで幸運の届け先をいつも探している。

手を振ると左手の緑のハートからは「夢を描くパワー」を、右手のオレンジのハートからは「勇気のパワー」を発することができる。

頑張っているひとを見るとアンテナが反応!背中の翼でどこへでも行って、輝くみんなに夢と幸運を届けます!

### ○最優秀賞

いばラッキー

応募者: 長崎県長崎市 よしおか ひろゆき 吉岡 浩幸 様

※ この作品には215名の応募があり抽選で入賞者を決定しました。

### ○優秀賞

イバラッキー

応募者: 水戸市 いがらし れいか 五十嵐 麗華 様

※ この作品には420名の応募があり抽選で入賞者を決定しました。

### ○優秀賞

ゆめキラちゃん



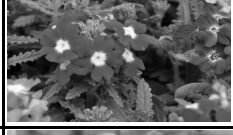
応募者: かすみがうら市 よこて きらり 横手 星 様

### ○優秀賞

ばラッキー

応募者: 埼玉県富士見市 いわた あきひろ 岩田 明弘 様

## 第74回国民体育大会 花いっぱい運動推奨花の決定

番号	花の名前		開花期間	花の色	特徴
1	インパチェンス		6～10月	桃,赤,橙,紫	半日陰でも十分育ち高温多湿にも強い。日当たりの良くない場所の花壇やプランター植えにも向いている。
2	ガーデンマム		9～10月	白,赤,桃,橙,黄	庭植え用に改良されたキクで、育てやすい。半球状に育ち、花付きが良い。キクの中でも、茨城県の小菊の作付け面積は、全国第2位。
3	カンナ		7～10月	白,赤,桃,橙,黄	高温を好み、真夏の直射日光下でもよく育つ。大型種は花・葉が大きく存在感がある。矮性種は草丈50cmほど。昭和49年の茨城国体では、沿道沿いに多く植えられた。
4	コキア (ホウキギ)		8月	緑,赤	葉全体が夏は黄緑色で涼しげなイメージがあり、秋からは赤色に変わり長く鑑賞できる。多くの観光客が訪れる国営ひたちなか海浜公園で見られる。
5	コスモス		7～11月	白,桃,赤,黄	強健で栽培しやすく花壇、プランターのほかにも沿道にも植栽できる。花色、草丈とも品種が豊富。
6	サルビア		7～10月	白,赤,青	夏から秋にかけて開花し、育てやすく丈夫で、花壇、プランター用としてよく利用されている。スプレンドレス系は草丈がほどよい高さで汎用性に富む。ファリナセア系(ブルーサルビア)は草丈が高いので、花壇後方や中央に植栽できる。
7	ダリア		7～10月	白,桃,赤,橙,黄,紫	多くの品種があり、花の大きさや色などが非常に豊富。日当たりの良い場所を好むが、暑さにはやや弱い。
8	ニチニチソウ		6～10月	白,桃,赤,橙,黄,紫	初夏から晩秋まで開花する。暑さと乾燥に強く、真夏の炎天下でも花を咲かせる。
9	バーベナ		5～10月	白,桃,赤,紫	春から秋の長期間開花する。宿年草タイプは強健で育てやすく、路地植えにも適している。日当たりと風通しの良い場所で育てる。
10	ペチュニア		4～10月	白,桃,紫	初夏から秋まで長い間次々と花が咲く。色や種類が豊富。花壇、プランターのほか、釣り鉢にも利用できる。
11	ポーチュラカ		6～10月	白,桃,赤,橙,黄,紫	夏から秋まで花が咲く。暑さと乾燥に強く、炎天下でも花を咲かせ続け、育てやすい。車の通行量が多いところでも育つ。草丈は高くならず横に這うように伸びる。
12	マリーゴールド		6～10月	赤,橙,黄	切り戻し等により開花最盛期の調整がしやすい。花数も多く、丈夫で栽培しやすい。タネからでも育てやすい。

## 第74回国民体育大会 宿泊基本計画

第74回国民体育大会宿泊基本方針に基づき、県、会場地市町村及び関係機関・団体等は、相互に緊密な連携を図り、次の準備業務を推進する。

### 1 配宿業務の実施

#### (1) 宿泊施設に関する調査の実施

選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）の配宿計画の作成に資するため、県と市町村が連携し、宿泊施設に関する調査を実施する。

#### (2) 宿泊予定者数の把握

配宿計画の作成に必要な各都道府県の宿泊予定者数を把握するため、県は各都道府県等への宿泊意向調査を実施する。

#### (3) 仮配宿計画の作成

宿泊施設に関する調査及び各都道府県等への宿泊意向調査等に基づき、配宿計画の円滑な作成に資するため、県と会場地市町村は連携し、仮配宿計画を作成する。

#### (4) 宿泊施設の充足対策

仮配宿計画において、会場地市町村内の旅館（旅館業法の許可を受けて営業を行う旅館、ホテル及び簡易宿所をいう。以下同じ。）のみでは大会参加者の収容が困難な場合には、会場地市町村が、公共施設等の転用（以下「転用施設」という。）及び民家の利用（以下「民泊」という。）並びに近隣市町村の旅館の利用（以下「広域配宿」という。）を行うなど、必要な充足対策を行う。

#### (5) 配宿計画の作成

県と会場地市町村は、仮配宿計画等に基づき、市町村ごとの宿泊人数を調整のうえ、配宿計画を作成する。

### 2 宿泊料金の決定

宿泊料金については、先催県の事例も参考に、県準備（実行）委員会が、旅館等の関係団体との協議結果を踏まえ、公益財団法人日本体育協会と協議する。

なお、決定は、公益財団法人日本体育協会において行う。

### 3 宿泊本部の設置

宿泊申込等に関する業務を円滑に行うため、県及び会場地市町村に宿泊本部を設置する。



#### 4 標準献立の作成

大会参加者に提供する食事は、安全、安心で栄養バランスが良く、豊かな自然に恵まれた茨城県のさまざまな食材を取り入れた郷土色豊かなものとするとともに、選手が十分に活躍できるよう標準献立を作成し、調理関係者等を対象に講習会を開催し、標準献立の普及に努める。

#### 5 弁当の調達

昼食弁当については、県及び会場地市町村が、必要に応じて調達斡旋を行う。

#### 6 おもてなし向上研修の実施

大会参加者へのサービスの向上と真心あふれるおもてなしを実践するため、宿泊業務従事者等を対象に、接遇講習会を実施する。

#### 7 その他

上記のほか、宿泊業務の実施に関して必要な事項については、要項等を定め推進する。

## 第74回国民体育大会 医事・衛生基本計画

第74回国民体育大会医事・衛生基本方針に基づき、県、会場地市町村及び関係機関・団体等は、相互に密接な連携を図り、次の準備業務を推進する。

### 1 医療救護対策

#### (1) 救護所及び救護本部の設置

大会参加者等の傷病発生に対処するため、開・閉会式会場及び競技会場等に救護所を設置する。また、必要に応じ医療救護業務を統括するため、救護本部を設置する。

#### (2) 医療救護体制の周知徹底

傷病発生に伴う患者の取扱いについては、パンフレットの作成・配布等により、各都道府県、宿泊施設、医療機関等に周知徹底を図る。

### 2 食品衛生対策

#### (1) 食品衛生に関する知識の普及及び意識の啓発

食品に起因する衛生上の危害を防止するため、宿泊施設及び食品取扱施設の事業者等に対し、より一層、食品衛生に関する正しい知識の普及及び意識の啓発を図り、あわせて自主的な衛生管理の向上を促す。

#### (2) 監視指導の実施

宿泊施設や弁当調製施設など食品取扱施設を対象に、監視・指導を行うとともに、必要に応じて食品の収去検査等を実施する。

### 3 環境衛生対策

#### (1) 会場及び生活環境の美化

大会参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、開・閉会式会場、競技・練習会場、河川・道路等公共の場所及び観光地等の清掃を実施するとともに、廃棄物の不法投棄の防止を図り、会場等の美化に努める。

#### (2) 廃棄物の発生抑制及びリサイクルの推進

競技会場等における廃棄物の発生抑制に努めるとともに、分別収集を徹底し、可能な限りリサイクルを行う。また、リサイクルできない廃棄物については、適正な処分を行う。

#### (3) 宿泊施設の衛生対策

宿泊者が快適に過ごせるよう、宿泊施設に対して必要な指導等を行い、宿泊施設の衛生対策に努める。

(4) 飲料水の衛生対策

安全な飲料水を確保するため、必要に応じて水質検査等を行い、飲料水の衛生対策に努める。

(5) 衛生害虫等の駆除

生活環境の衛生保持を図るため、必要に応じて衛生害虫等の駆除を行い、発生源対策に努める。

(6) 動物の適正管理

会場及び宿泊施設等の周辺における動物による危害防止を図るため、動物の適正管理等の対策に努める。

#### 4 防疫対策

(1) 防疫に関する知識の普及及び意識の啓発

大会参加者等の感染症発生予防に万全を期するため、関係機関及び関係団体等の協力を得て、より一層、防疫に関する正しい知識の普及及び意識の啓発を図る。

(2) 健康診断の実施

大会参加者等の、特に消化器系感染症の発生予防のため、宿泊施設、弁当調製施設等の業務従事者を対象とした、保菌検査（検便）等の健康診断実施の励行を指導する。

#### 5 馬事衛生対策

馬術競技の円滑な運営に寄与するため、出場馬の防疫、健康管理、入退厩時の調整及び厩舎の衛生管理等に努め、馬事衛生対策の万全を期する。

#### 6 その他

上記のほか、医事・衛生業務の実施に関して必要な事項については、要項等に定める。

## 第74回国民体育大会 輸送・交通基本計画

第74回国民体育大会輸送・交通基本方針に基づき、県、会場地市町村、関係機関及び関係団体等は相互に緊密な連携を図り、第74回国民体育大会（以下「大会」という）の輸送・交通業務を円滑に推進する。

### 1 輸送・交通業務の一般的事項

#### (1) 輸送対象者

輸送の対象者は次のとおりとする。

##### ア 大会参加者

- ① 選手・監督
- ② 都道府県選手団本部役員
- ③ 大会役員
- ④ 競技会役員
- ⑤ 競技役員
- ⑥ 招待者
- ⑦ 報道関係者
- ⑧ 視察員
- ⑨ 式典出演者
- ⑩ 大会実施本部係員，大会補助員，大会協力者等
- ⑪ 競技会係員，競技会補助員，競技補助員，競技会協力者等
- ⑫ 上記のほか、県又は会場地市町村が必要と認めた者

##### イ 一般観覧者

#### (2) 実施期間

輸送・交通業務を行う期間は、原則として開会式3日前から閉会式終了1日後までの間とする。ただし、競技の特殊事情から必要と認められる場合は、会場地市町村が別に期間を定める。

#### (3) 業務の範囲

ア 輸送・交通業務の範囲は、全国輸送、開・閉会式輸送、競技会場地輸送及びその他大会諸行事に直接関係する会場等の相互間の輸送とする。

イ 輸送対象者、車両、発着場所及び発着時刻等を定め、計画的に行う輸送（以下「計画輸送」という。）は、原則として近距離（概ね2km未満をいう。）は行わない。

ただし、地域の交通事情等を勘案し、県と会場地市町村が協議のうえ、必要と認められる場合は、この限りでない。

## 2 全国輸送（県・各会場地市町村）

### （1） 全国輸送計画の策定

県は、関係機関及び関係団体等の協力を得て、全国から来県する選手・監督及び役員等の全国輸送計画を策定する。

なお、計画の策定にあたっては、各都道府県等に対する来会意向調査を実施する。

### （2） 輸送業務の範囲

全国から来県する選手・監督及び役員等について、各都道府県出発地から宿泊地の間とする。

### （3） 集合・解散輸送

大会に参加する選手・監督及び役員等の全国輸送は、自由集合・自由解散とするが、県は必要に応じて、列車の増発・増結、航空機の増便等座席の確保及びその他輸送上の便宜が図られるよう、関係機関及び関係団体等に要請する。

### （4） 輸送案内

輸送案内は、県が主要拠点に設置する総合案内所及び会場地市町村が指定下車駅等に設置する案内所において行う。

### （5） 指定下車駅等の設定

選手・監督及び役員等の下車駅等は、県が会場地市町村と協議のうえ、会場地市町村の宿泊地の最寄りの駅等から1カ所以上を設定する。

### （6） 指定下車駅等からの輸送

指定下車駅等と宿舎の間の輸送については、輸送距離及び道路交通事情を勘案し、必要に応じて会場地市町村が行う。

## 3 開・閉会式輸送（県）

### （1） 開・閉会式輸送計画の策定

県は、関係機関及び関係団体等の協力を得るとともに、式典計画及び開・閉会式会場整備計画等の関係する各種計画を十分に考慮し、開・閉会式輸送計画を策定する。

### （2） 輸送業務の範囲

開・閉会式に参加する選手・監督及び役員等について、指定集合地と開・閉会式会場の相互間とし、原則として計画輸送とする。

### （3） 指定集合地の設定

開・閉会式における選手・監督及び役員等の計画輸送を円滑に行うため、宿舎の分布、参加人員及び道路交通事情等を勘案し、県と会場地市町村が協議して開・閉会式輸送の起点・終点となる指定集合地を設定する。

### （4） 指定集合地と宿舎間の誘導

指定集合地と宿舎が異なる場合は、指定集合地と宿舎間の誘導を会場地市町村が

行い、指定集合地において県に引継ぎを行う。

(5) 計画輸送経路の設定

県は、輸送距離、所要時間及び道路交通事情等を勘案し、関係機関及び関係団体等と協議のうえ、開・閉会式の計画輸送経路を設定する。

(6) 添乗員の配置

計画輸送バスの各車両には、乗降時の誘導、乗車人員の把握及び事故発生等の緊急時における措置のため、原則として係員が添乗する。

(7) 一般観覧者の輸送

ア 一般観覧者の輸送は、関係機関及び関係団体等の協力を得て、鉄道、路線バス等の公共交通機関を最大限に活用するとともに、主要鉄道駅及び駐車場等からのシャトルバスの運行や臨時乗降場の設置等の必要な措置を講じる。

イ 自家用車での来場は、原則として認めない。ただし、開・閉会式会場の車椅子席利用者等の輸送については、別途配慮する。

(8) 車両許可証等の交付

会場周辺に乗り入れを認める車両は、一般車両と容易に区別ができるよう別に定める許可証等を交付する。

#### 4 競技会場地輸送（各会場地市町村）

(1) 会場地市町村輸送・交通業務指針

県は、会場地市町村における輸送・交通業務を推進するため、会場地市町村輸送・交通業務指針を示し、業務の円滑な準備、運営を期する。

(2) 競技会場地輸送計画

会場地市町村は、会場地市町村輸送・交通業務指針に基づき、競技会場地輸送計画を策定する。

#### 5 円滑な輸送の確保

(1) 借上バス等の確保

県は、開・閉会式輸送、会場地市町村は競技会場地輸送について、それぞれが関係機関及び関係団体等の協力を得て、必要なバス等の車両の確保に努める。

なお、県は、競技会場地輸送に必要なバス台数を把握し、会場地市町村と協議のうえ、必要に応じて関係機関及び関係団体等にバス確保の協力を要請する。

(2) 鉄道・路線バス等の確保

県は開・閉会式輸送、会場地市町村は競技会場地輸送について、それぞれが関係機関および関係団体等の協力を得て、鉄道・路線バス等について、円滑な輸送の確保に努める。

(3) 予備車の確保

県及び会場地市町村は、大会期間中、予備車を準備して、緊急時に備える。

## 6 駐車場の確保

県及び会場地市町村は、道路交通事情及び大会参加者等の車両台数を勘案し、関係機関及び関係団体等の協力を得て駐車場の確保に努め、その効率的な利用を図る。

## 7 交通安全対策

県及び会場地市町村は、会場周辺における交通の安全確保と円滑な輸送を図るため、関係機関及び関係団体等の協力を得て、駐車場及び乗降場における車両の誘導や交通規制等の必要な措置を講じるものとする。

なお、交通安全対策の実施に当たっては、地域住民等への広報活動を行い、協力を要請するとともに、交通案内標識、案内板等の設置及び各種広報媒体の積極的な活用により、円滑な通行を確保する。

## 8 輸送サービスの推進

### (1) 輸送担当係員の講習

県及び会場地市町村は、円滑な輸送を推進するため、必要に応じて県及び会場地市町村の輸送担当係員に対し、業務内容の徹底やサービス向上等のための講習会等を実施する。

### (2) 輸送関係機関等の講習

県及び会場地市町村は、円滑な輸送を推進するため、関係機関及び関係団体等に対して、業務内容の徹底、サービス向上等のための講習会の実施を求めることができる。

## 9 輸送本部の設置

県は、輸送・交通業務を円滑に遂行するため、輸送本部を設置する。

## 10 その他

上記のほか、輸送・交通業務に関して必要な事項については、別に定める。

## 第74回国民体育大会 警備・消防防災基本方針

第74回国民体育大会（以下「大会」という。）における警備・消防防災対策については、警察，消防防災，医療等の関係機関及び団体等との緊密な連携のもとに，警備・消防防災体制の確立を図り，安全かつ円滑な大会運営が行われるよう万全を期するものとする。

### 1 警備対策

開・閉会式会場，競技会場，練習会場，宿泊施設，沿道等における事件・事故等の防止を重点とした適切な警備措置を講じる。

また，大会期間中には，関係機関，団体等の協力を得て，防犯対策を推進し，犯罪の防止に努める。

### 2 消防防災対策

開・閉会式会場，競技会場，練習会場，宿泊施設，沿道等の火災その他の災害予防及び災害発生時における情報伝達，避難誘導，救急・救助，救急医療等に関する諸対策を講じる。

また，大会期間中の火災その他の災害の未然防止及び発生時の被害の軽減を図るため，関係機関，団体等の協力を得て，防火・防災意識の高揚を図る。

### 3 大規模災害・突発重大事案対策

茨城県地域防災計画及び市町村地域防災計画を踏まえ，開・閉会式会場，競技会場，練習会場等での大規模災害及び突発重大事案発生時における情報収集・伝達，避難誘導，被害の拡大防止，救急・救助，救急医療等に関する諸対策を講じる。

### 4 関係機関等との連絡調整

県及び会場地市町村は，関係機関，団体等との緊密な連携を保つとともに，情報連絡体制を確立し，警備・消防防災対策の円滑な推進を図る。



## 第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則

(平成24年5月28日設立総会決定)

### 第1章 総則

#### (名称)

第1条 本会は、第74回国民体育大会茨城県準備委員会（以下「準備委員会」という。）と称する。

#### (目的)

第2条 準備委員会は、第74回国民体育大会（以下「大会」という。）を茨城県において開催するために必要な準備を行うことを目的とする。

#### (事業)

第3条 準備委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 大会開催に必要な方針及び計画の策定に関すること
- (2) 大会における実施競技及び会場地市町村に関すること
- (3) 大会開催に必要な施設・設備の整備に関すること
- (4) 大会開催及び準備に係る経費に関すること
- (5) 関係行政機関及び関係機関との連絡調整に関すること
- (6) 前各号に掲げるもののほか、大会の開催に必要な準備に関すること

### 第2章 組織

#### (構成)

第4条 準備委員会は、会長及び委員をもって構成する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 県及び市町村を代表する者
- (2) 県及び市町村の議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、その他関係機関・団体を代表する者
- (4) 前各号に掲げる者のほか、大会開催の準備に関係ある者

#### (役員)

第5条 準備委員会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 8名以内
- (3) 常任委員 60名以内
- (4) 監事 3名以内

#### (役員を選任)

第6条 準備委員会の会長は、茨城県知事をもって充てる。

2 副会長及び常任委員は、総会の承認を得て委員のうちから会長が委嘱する。

3 監事は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

(役員職務)

第7条 会長は、準備委員会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は、欠けたときは、あらかじめ会長が指名した副会長が、その職務を代理する。

3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第7項に掲げる事項を審議する。

4 監事は、準備委員会の財務を監督する。

(任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから準備委員会の目的が達成され解散するまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属機関又は、団体等の役職を離れた場合は、その委員等は、辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。

3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告する。

(顧問及び参与)

第9条 準備委員会に、顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。

3 顧問は、会務の重要な事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。

4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。

5 前条の規定は、顧問及び参与の任期等について準用する。

6 役員、委員、顧問及び参与は、無報酬とする。

### 第3章 会議

(会議の種類)

第10条 準備委員会に、次の会議を置く。

(1) 総会

(2) 常任委員会

(3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

2 総会は、必要に応じて会長が招集する。

3 総会の議長は、会長又は、会長が指名した者がこれにあたる。

4 総会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。

(1) 大会の開催に必要な方針に関すること

(2) 会則の制定及び改廃に関すること

(3) 事業計画及び事業報告に関すること

- (4) 予算及び決算に関すること
- (5) 常任委員会に委任する事項に関すること
- (6) その他重要な事項に関すること

5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は、書面で議決に加わることができる。

6 会議の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は、書面で議決に加わった者を含む。）の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7 会長は、必要に応じて顧問及び参与に総会への出席を求めることができる。

(常任委員会)

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

2 委員長は、会長をもって充てる。

3 副委員長は、副会長をもって充てる。

4 常任委員会は、必要に応じ委員長が招集する。

5 常任委員会の議長は、委員長又は、委員長が指名した者がこれにあたる。

6 委員長に事故があるとき又は、欠けたときは、あらかじめ委員長が指名した者がその職務を代理する。

7 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、その結果を必要に応じて次の総会に報告する。

- (1) 総会から委任された事項に関すること
- (2) 専門委員会の設置及び専門委員会への付託及び委任事項に関すること
- (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関すること
- (4) その他、委員長が必要と認める事項に関すること

8 前条第5項及び第6項の規定は常任委員会について準用する。

9 第8条の規定は、常任委員の任期等について準用する。

(専門委員会)

第13条 専門委員会は、会長が委嘱する専門委員をもって構成する。

2 専門委員会は、常任委員会からの付託又は、委任された事項について調査・審議し、その結果を常任委員会に報告する。

3 前2項に定めるもののほか、専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮り、会長が別に定める。

4 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

## 第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

第14条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は、総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決処分す

ることができる。

- 2 前項の規定により専決処分したときは、会長はこれを次の総会等に報告し、承認を求めなければならない。

## 第5章 事務局

(事務局)

第15条 準備委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第6章 財務

(経費)

第16条 準備委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第17条 準備委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第18条 準備委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

- 2 準備委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第7章 補則

(委任)

第19条 この会則に定めるもののほか、準備委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(解散)

第20条 準備委員会は、第2条に規定する目的が達成されたとき、総会の議決を経て解散するものとする。

- 2 準備委員会が解散するときに有する残余財産は、総会の議決を経て処分する。

## 附則

- 1 この会則は、平成24年5月28日から施行する。
- 2 準備委員会の平成24年度における会計年度は、第18条第1項の規定にかかわらず、平成24年5月28日に始まり、平成25年3月31日までとする。

## 第74回国民体育大会茨城県準備委員会役員

【会長】1名 【副会長】8名 【常任委員】50名 計59名 【監事】2名 合計61名

氏名	機関・団体名および役職	選出区分	役職		
橋本昌	茨城県知事	県関係	会長(委員長)		
細谷典幸	茨城県議会議長	県議会関係	副会長 (副委員長)		
山口やち急	茨城県副知事	県関係			
楠田幹人	茨城県副知事	県関係			
小野寺俊	茨城県教育委員会教育長	県教委関係			
豊田稔	茨城県市長会長	市町村関係			
小谷隆亮	茨城県町村会長				
高橋靖	県庁所在地市長				
角田芳夫	公益財団法人茨城県体育協会会長	県体協関係			
山岡恒夫	茨城県議会副議長	県議会関係		常任委員	
伊沢勝徳	茨城県議会総務企画委員会委員長				
舘静馬	茨城県議会防災環境商工委員会委員長				
石田進	茨城県議会保健福祉委員会委員長				
西野一	茨城県議会農林水産委員会委員長				
神達岳志	茨城県議会土木企業委員会委員長				
石井邦一	茨城県議会文教警察委員会委員長				
今瀬肇	茨城県理事兼政策審議監		県関係		
菊地健太郎	茨城県知事公室長				
今関裕夫	茨城県総務部長				
野口通	茨城県総務部理事兼地域支援局長				
佐久間正敏	茨城県企画部長				
小野嘉久	茨城県企画部理事兼科学技術振興監				
田中豊明	茨城県生活環境部長				
松岡輝昌	茨城県生活環境部理事兼防災・危機管理局長				
斎田陽介	茨城県保健福祉部長				
鈴木哲也	茨城県商工労働部長				
渡辺学	茨城県農林水産部長				
中島敏之	茨城県土木部長				
五十嵐徹也	茨城県企業局長				
鈴木三男	茨城県病院事業管理者				
関正樹	茨城県警察本部長				県教育関係
村田進洋	茨城県教育委員会委員(教育長職務代理者)				市町村関係
小貫和通	茨城県市議会議長会長				
石塚哲夫	茨城県町村議会議長会長				
堀口卓司郎	茨城県市町村教育委員会連合会会長				スポーツ関係
高山能昌	公益財団法人茨城県体育協会副会長				
岡田広	公益財団法人茨城県体育協会副会長				
石島邦行	社団法人茨城県レクリエーション協会会長				
巽申直	茨城県スポーツ推進委員協議会会長				
橋本昌	茨城県スポーツ推進審議会委員長				
大和道男	茨城県障害者スポーツ・文化協会会長				
川又将	茨城県総合型地域スポーツクラブ協議会会長				
齋藤文夫	茨城県中学校体育連盟会長				
坂場克身	茨城県高等学校体育連盟会長				
萩谷主郎	茨城県中学校長協会会長	学校関係			
鈴木康之	茨城県高等学校長協会会長				
鬼澤邦夫	茨城県私学協会会長				
和田祐之介	一般社団法人茨城県経営者協会会長	産業・経済関係			
外山崇行	茨城県商工会議所連合会会長				
渡邊武	茨城県商工会連合会会長				
大高勝利	茨城県中小企業団体中央会会長				
米川公誠	公益社団法人日本青年会議所関東地区茨城ブロック協議会会長				
橋本昌	一般社団法人茨城県バス協会会長	通信・運輸関係			
橋本昌	一般社団法人茨城県観光物産協会会長	宿泊・観光関係			
小松満	社団法人茨城県医師会会長	医療・福祉関係			
関正夫	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会会長				
幡谷浩史	大好きいばらき県民会議理事長	社会団体関係			
田山知賀子	茨城県女性団体連盟会長				
櫻井よう子	茨城県地域女性団体連絡会会長				
森戸久雄	茨城県会計管理者	県関係	監事		
佐藤政雄	茨城県市町村会・町村会常務理事兼事務局長	市町村関係			

## 第 7 4 回国民体育大会茨城県準備委員会委員

【会長】 1名

選出区分	機関・団体名および役職	氏 名
県関係	茨城県知事	橋 本 昌

【委員】 178名

県議会関係	茨城県議会議長	細 谷 典 幸
	茨城県議会副議長	山 岡 恒 夫
	茨城県議会総務企画委員会委員長	伊 沢 勝 徳
	茨城県議会防災環境商工委員会委員長	舘 静 馬
	茨城県議会保健福祉委員会委員長	石 田 進
	茨城県議会農林水産委員会委員長	西 野 一
	茨城県議会土木企業委員会委員長	神 達 岳 志
	茨城県議会文教警察委員会委員長	石 井 邦 一
県関係	茨城県副知事	山 口 やちゑ
	茨城県副知事	楠 田 幹 人
	茨城県理事兼政策審議監	今 瀬 肇
	茨城県知事公室長	塙 秀 雄
	茨城県総務部長	菊 地 健太郎
	茨城県総務部理事兼地域支援局長	今 関 裕 夫
	茨城県企画部長	野 口 通
	茨城県企画部理事兼科学技術振興監	佐久間 正 敏
	茨城県生活環境部長	小 野 嘉 久
	茨城県生活環境部理事兼防災・危機管理局長	田 中 豊 明
	茨城県保健福祉部長	松 岡 輝 昌
	茨城県商工労働部長	斎 田 陽 介
	茨城県農林水産部長	鈴 木 哲 也
	茨城県土木部長	渡 辺 学
	茨城県企業局長	中 島 敏 之
	茨城県病院事業管理者	五十嵐 徹 也
	茨城県警察本部長	鈴 木 三 男
	茨城県教育委員会教育長	小野寺 俊
県教育関係	茨城県教育委員会委員(教育長職務代理者)	関 正 樹
市町村関係	茨城県市議会議長会会長	村 田 進 洋
	茨城県町村議会議長会会長	小 貫 和 通
	茨城県市町村教育委員会連合会会長	石 塚 哲 夫
	茨城県市長会長	豊 田 稔
	茨城県町村会長	小 谷 隆 亮
	水戸市長	高 橋 靖
	日立市長	小 川 春 樹
	土浦市長	中 川 清
	古河市長	菅 谷 憲一郎
	石岡市長	今 泉 文 彦
	結城市長	前 場 文 夫
	龍ヶ崎市長	中 山 一 生
	下妻市長	稲 葉 本 治
	常総市長	高 杉 徹
	常陸太田市市長	大久保 太 一
	高萩市長	小田木 真 代
	笠間市長	山 口 伸 樹
	取手市長	藤 井 信 吾
	牛久市長	池 邊 勝 幸
	つくば市長	市 原 健 一
	ひたちなか市長	本 間 源 基

## 第 7 4 回国民体育大会茨城県準備委員会委員

選出区分	機関・団体名および役職	氏 名
市町村関係	鹿嶋市長	錦 織 孝 一
	潮来市長	原 浩 道
	守谷市	会 田 真 一
	常陸大宮市長	三 次 真 一 郎
	那珂市長	海 野 徹
	筑西市市長	須 藤 茂
	坂東市長	吉 原 英 一
	稲敷市長	田 口 久 克
	かすみがうら市長	坪 井 透
	桜川市長	大 塚 秀 喜
	神栖市長	保 立 一 男
	行方市長	鈴 木 周 也
	鉾田市長	鬼 沢 保 平
	つくばみらい市長	片 庭 正 雄
	小美玉市長	島 田 穰 一
	茨城町長	小 林 宣 夫
	城里町長	上遠野 修
	東海村長	山 田 修
	大子町長	綿 引 久 男
	美浦村長	中 島 栄
	阿見町長	天 田 富 司 男
	河内町長	雑 賀 正 光
	八千代町長	大久保 司
五霞町長	染 谷 森 雄	
境町長	橋 本 正 裕	
利根町長	遠 山 務	
スポーツ関係	公益財団法人茨城県体育協会会長	角 田 芳 夫
	公益財団法人茨城県体育協会副会長	堀 口 卓 司 郎
	公益財団法人茨城県体育協会副会長	高 山 能 昌
	公益財団法人茨城県体育協会専務理事	市 村 仁
	茨城県レクリエーション協会会長	岡 田 広
	茨城県スポーツ推進委員協議会会長	石 島 邦 行
	茨城県スポーツ推進審議会委員長	巽 申 直
	茨城県障害者スポーツ・文化協会会長	橋 本 昌
	茨城県総合型地域スポーツクラブ協議会会長	大 和 道 男
	茨城県中学校体育連盟会長	川 又 将
	茨城県高等学校体育連盟会長	齋 藤 文 夫
	茨城県高等学校野球連盟会長	福 田 洋 治
	茨城県女子体育連盟会長	大 越 福 枝
競技団体	茨城県水泳連盟会長	関 口 毅
	茨城県ボート協会会長	原 浩 道
	茨城県セーリング連盟会長	錦 織 孝 一
	茨城県カヌー協会会長	川 口 浩
	一般財団法人茨城陸上競技協会会長	櫻 井 洋 二
	公益財団法人茨城県サッカー協会会長	海 野 透
	茨城県テニス協会会長	黒 澤 弘 忠
	茨城ホッケー協会会長	梶 山 弘 志
	茨城県ボクシング連盟会長	鈴 木 奉 勲
	茨城県バレーボール協会会長	梶 山 弘 志
	茨城県体操協会会長	飯 田 稔
	茨城県バスケットボール協会会長	薄 井 宏 美

## 第 7 4 回国民体育大会茨城県準備委員会委員

選出区分	機関・団体名および役職	氏 名
競技団体	茨城県レスリング協会会長	田 山 東 湖
	茨城県ウエイトリフティング協会会長	阿 部 敏 博
	茨城県ハンドボール協会会長	会 田 真 一
	茨城県自転車競技連盟会長	葉 梨 康 弘
	茨城県ソフトテニス連盟会長	下 妻 利 之
	茨城県卓球連盟会長	川 田 進
	茨城県軟式野球連盟会長	光 山 光 次
	茨城県相撲連盟会長	関 和 夫
	茨城県馬術連盟会長	白 田 信 夫
	茨城県フェンシング協会会長	永 野 武 晨
	茨城県柔道連盟会長	萩 原 榮
	茨城県ソフトボール協会会長	岸 根 壽 英
	茨城県バドミントン協会会長	手 塚 克 彦
	茨城県弓道連盟会長	久保田 清
	茨城県ライフル射撃協会会長	來 栖 行 正
	一般財団法人茨城県剣道連盟会長	高 山 陽 好
	茨城県ラグビーフットボール協会会長	岡 部 英 男
	茨城県山岳連盟会長	二階堂 章 信
	茨城県アーチェリー協会会長	足 立 寛 作
	茨城県空手道連盟会長	西 條 昌 良
	茨城県銃剣道連盟会長	佐久間 善 彦
	茨城県クレール射撃協会会長	沼 田 利 光
	茨城県なぎなた連盟会長	岡 田 広
	茨城県ボウリング連盟会長	久 保 正 幸
茨城県アマチュアゴルフ連盟会長	酒 井 信	
茨城県トライアスロン協会会長	新 谷 正 義	
学校関係	茨城県学校長会会長	坂 場 克 身
	茨城県高等学校長協会会長	萩 谷 主 郎
	茨城県私学協会会長	鈴 木 康 之
	茨城大学学長	三 村 信 男
	筑波大学学長	永 田 恭 介
	流通経済大学学長	野 尻 俊 明
	一般社団法人茨城県専修学校各種学校連合会会長	細 谷 貢
	茨城県幼稚園連合会会長	寺 門 南
産業・経済関係	一般社団法人茨城県経営者協会会長	鬼 澤 邦 夫
	茨城県商工会議所連合会会長	和 田 祐 之 介
	茨城県商工会連合会会長	外 山 崇 行
	茨城県中小企業団体中央会会長	渡 邊 武
	公益社団法人日本青年会議所関東地区茨城ブロック協議会会長	大 高 勝 利
	一般社団法人茨城県銀行協会理事長	寺 門 一 義
	茨城県信用金庫協会会長	埴 由 博
	茨城県信用組合協会会長	幡 谷 祐 一
	茨城県農業協同組合中央会会長	加 倉 井 豊 邦
	茨城県森林組合連合会代表理事長	佐 藤 信 勝
	茨城沿海地区漁業協同組合連合会代表理事長	小 野 勲
	茨城県建設業協会会長	岡 部 英 男
通信・運輸関係	一般社団法人茨城県バス協会会長	米 川 公 誠
	東日本旅客鉄道株式会社水戸支社長	向 山 路 一
	東日本電信電話株式会社茨城支店長	徳 成 卓 也
	一般社団法人茨城県ハイヤー・タクシー協会会長	金 塚 功
	公益財団法人茨城県開発公社理事長	渡 邊 一 夫



## 第 7 4 回国民体育大会茨城県準備委員会委員

選出区分	機関・団体名および役職	氏 名
宿泊・観光関係	一般社団法人茨城県観光物産協会会長	橋 本 昌
	茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合理事長	吉 岡 昭 文
	公益社団法人茨城県食品衛生協会理事	萩 谷 寛
	茨城県旅行業協会会長	木 村 進
	公益社団法人茨城県栄養士会会長	政 安 静 子
医療・福祉関係	一般社団法人茨城県医師会会長	小 松 満
	公益社団法人茨城県歯科医師会会長	森 永 和 男
	公益社団法人茨城県薬剤師会会長	根 本 清 美
	公益社団法人茨城県看護協会会長	相 川 三保子
	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会会長	関 正 夫
	日本赤十字社茨城県支部支部長	橋 本 昌
警備・消防関係	一般財団法人茨城県交通安全協会会長	照 山 昭 一
	公益財団法人茨城県防犯協会理事	人 見 實 徳
	公益財団法人茨城県消防協会会長	葉 梨 衛
社会団体関係	大好きいばらき県民会議理事	幡 谷 浩 史
	茨城県女性団体連盟会長	田 山 知 賀 子
	茨城県地域女性団体連絡会会長	櫻 井 よう子
	公益財団法人茨城県老人クラブ連合会会長	伊 藤 達 也
	茨城県社会教育振興協議会会長	儘 田 茂 樹
	茨城県青年団体連盟会長	雨 谷 和 宏
	公益財団法人いばらき文化振興財団理事	安 藤 博 昭
	茨城文化団体連合会長	人 見 實 徳
	公益社団法人茨城県青少年育成協会会長	石 津 博 康
	茨城県子ども会育成連合会会長	中 川 輝 夫
	日本ボーイスカウト茨城県連盟理事	山 田 隆 士
	一般社団法人ガールスカウト茨城県連盟連盟長	安 節 子
	茨城県高等学校PTA連合会会長	大 堤 雄 一
	茨城県PTA連絡協議会会長	佐 藤 秀 行

## 第74回国民体育大会茨城県準備委員会顧問・参与

【顧問】15名

	機関・団体名および役職	氏 名
国会議員	衆議院議員	石 井 啓 一
	衆議院議員	石 川 昭 政
	衆議院議員	大 島 章 宏
	衆議院議員	梶 山 弘 志
	衆議院議員	田 所 嘉 徳
	衆議院議員	永 岡 桂 子
	衆議院議員	中 村 喜四郎
	衆議院議員	丹 羽 雄 哉
	衆議院議員	額 賀 福志郎
	衆議院議員	葉 梨 康 弘
	衆議院議員	福 島 伸 享
	参議院議員	岡 田 広
	参議院議員	郡 司 彰
	参議院議員	上 月 良 祐
	参議院議員	藤 田 幸 久

【参与】80名

県議会議員	茨城県議会議員	加 藤 明 良
	茨城県議会議員	佐 藤 光 雄
	茨城県議会議員	江 尻 加 那
	茨城県議会議員	川 津 隆
	茨城県議会議員	高 崎 進
	茨城県議会議員	井 手 義 弘
	茨城県議会議員	福 地 源一郎
	茨城県議会議員	菊 池 敏 行
	茨城県議会議員	長谷川 修 平
	茨城県議会議員	齋 藤 英 彰
	茨城県議会議員	八 島 功 男
	茨城県議会議員	安 藤 真理子
	茨城県議会議員	森 田 悦 男
	茨城県議会議員	江 田 隆 記
	茨城県議会議員	高 橋 勝 則
	茨城県議会議員	桜 井 富 夫
	茨城県議会議員	戸井田 和 之
	茨城県議会議員	白 井 平八郎
	茨城県議会議員	萩 原 勇
	茨城県議会議員	飯 塚 秋 男
	茨城県議会議員	飯 田 智 男
	茨城県議会議員	岡 田 拓 也
	茨城県議会議員	志 賀 秀 之
	茨城県議会議員	村 上 典 男
	茨城県議会議員	常 井 洋 治
	茨城県議会議員	中 村 修
	茨城県議会議員	川 口 政 弥
	茨城県議会議員	上 野 高 志
	茨城県議会議員	星 田 弘 司
	茨城県議会議員	鈴 木 将
	茨城県議会議員	田 村 けい子
	茨城県議会議員	海 野 透
茨城県議会議員	磯 崎 達 也	
茨城県議会議員	二 川 英 俊	
茨城県議会議員	田 口 伸 一	

## 第74回国民体育大会茨城県準備委員会顧問・参与

	機関・団体名および役職	氏 名
県議会議員	茨城県議会議員	藤 島 正 孝
	茨城県議会議員	小 川 一 成
	茨城県議会議員	鈴 木 定 幸
	茨城県議会議員	先 崎 光
	茨城県議会議員	設 楽 詠美子
	茨城県議会議員	水 柿 一 俊
	茨城県議会議員	石 塚 仁太郎
	茨城県議会議員	外 塚 潔
	茨城県議会議員	白 田 信 夫
	茨城県議会議員	西 條 昌 良
	茨城県議会議員	横 山 忠 市
	茨城県議会議員	田 山 東 湖
	茨城県議会議員	本 澤 徹
	茨城県議会議員	鈴 木 亮 寛
	茨城県議会議員	島 田 幸 三
	茨城県議会議員	下 路 健次郎
	茨城県議会議員	葉 梨 衛
	茨城県議会議員	半 村 登
県教委関係	茨城県教育委員会委員	大久保 博 之
	茨城県教育委員会委員	福 岡 和 子
	茨城県教育委員会委員	柳 生 修
	茨城県教育委員会委員	水 越 和 夫
	茨城県教育委員会委員	長谷川 智恵子
国関係	自衛隊茨城地方協力本部長	許 斐 輝 幸
	関東森林管理局茨城森林管理署長	安 永 正 治
	関東運輸局茨城運輸支局長	高 橋 芳 則
	水戸地方气象台長	渡 辺 典 昭
	関東地方整備局常陸河川国道事務所長	水 島 徹 治
報道関係	茨城新聞社代表取締役社長	小田部 卓
	毎日新聞社水戸支局長	滝 口 隆 司
	読売新聞社水戸支局長	西 村 洋 一
	朝日新聞社水戸総局長	福 島 範 彰
	産経新聞水戸支局長	北 村 豊
	東京新聞水戸支局長	山 岸 利 行
	日本経済新聞社水戸支局長	安 池 直 人
	日刊工業新聞社茨城支局長	山 路 薫
	日本工業新聞社東関東支局長	北 村 豊
	時事通信社水戸支局長	石 田 保 幸
	共同通信社水戸支局長	古 池 一 正
	日本放送協会水戸放送局長	加 茂 明
	茨城放送代表取締役社長	北 島 重 司
	日本テレビ水戸支局長	齋 藤 直 人
	TBSテレビ水戸駐在員	飯 島 哲 平
フジテレビ水戸支局長	寺 尾 伸 幸	
テレビ朝日水戸支局長	渡 辺 厚 太	